

事業概要

令和4年9月

福井県奥越健康福祉センター

目 次

I 奥越健康福祉センターの概要

1	管内の概況	3
2	沿革	3
3	組織	4
4	事務分掌	5
5	奥越健康福祉センター相談・検査	6

II 事業の概要

1	人口の統計	8
2	医務	12
3	薬務	14
4	児童福祉	15
5	女性福祉	16
6	障害者福祉	17
7	感染症対策	19
7-2	結核対策	21
8	健康増進(健康づくり・栄養改善)	23
9	がん対策	26
10	難病対策	27
11	精神保健福祉	29
12	母子保健	33
13	食品衛生	35
14	狂犬病予防	39
15	動物愛護	39
16	環境衛生	40
17	廃棄物対策	42
18	公害	45
19	在宅医療	46
20	奥越地域保健・福祉・環境関係職員研修	47
21	健康危機管理への取り組み	48
22	学生実習指導	49

III 参考資料

1	奥越地域医療施設	51
2	協議会等の委員	53
3	人口動態	55
4	児童福祉	56
5	民生委員・児童委員	57
6	障害者福祉	58
7	がん対策	62
8	精神保健福祉	63
9	母子保健	64

I 奥越健康福祉センターの概要

管内図



1 管内の概況

- (1) 所管市町村 大野市と勝山市の2市を所管しています。
- (2) 人口・面積 管内人口は51,576人で福井県全体の754,511人に対して約6.8%を占めています。(令和4年7月1日現在の推測値)
管内面積は1,126.31km²で、県全体の4,190.52km²に対して約26.9%を占めています。
- (3) 自然 白山をはじめとする山々に囲まれた区域で、中心部には県下最大河川の九頭竜川とその支流が流れており、地下水も豊富で大野市の「御清水」は日本の名水百選に指定されています。
区域の約85%が森林で、白山国立公園や奥越高原県立自然公園に指定されるなど豊かな環境に恵まれています。
- (4) 産業 魅力のある産業の振興を図るため、主力産業である繊維産業や電気機械器具を中心とした産業の活性化とともに、地域特性を活かした新たな産業の導入・創出を目指しています。

(5) 管内の市別面積、人口等

市名	面積 (km ²)	世帯数	人口(人)			人口密度 (人/km ²)
			総数	男	女	
大野市	872.43	10,735	30,136	14,464	15,672	34.54
勝山市	253.88	7,447	21,440	10,266	11,174	84.45
計	1126.31	18,182	51,576	24,730	26,846	45.79

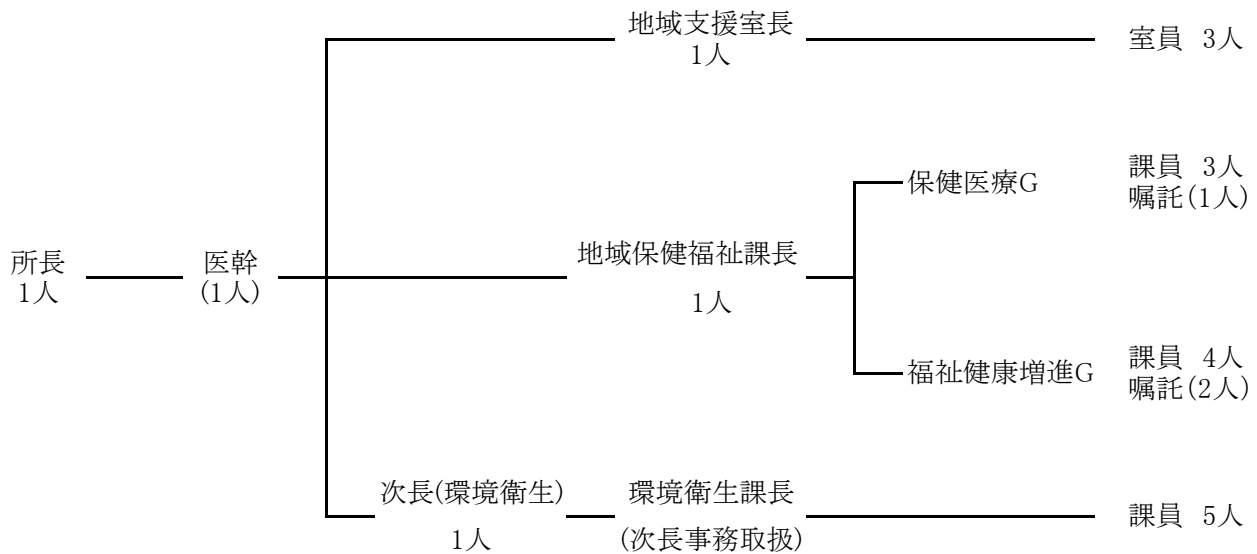
人口:県政策統計・情報課「市町別人口・世帯数」(令和4年7月1日現在)
面積:国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(令和4年1月現在)

2 沿革

年月	大野保健所	勝山保健所
昭和14年 7月		開設(勝山町下後)
昭和20年 6月 昭和24年12月	開設(大野町神明町) 庁舎移転(大野町西二番) ・旧大野高等女学校跡	
昭和31年 2月	機構改革により勝山保健所に統合 大野出張所となる	
昭和37年 4月 昭和41年12月 昭和42年12月	独立 庁舎新築移転(大野市天神町)	庁舎新築移転(勝山市栄町)
平成 9年 4月	機構改革により 奥越保健所 となる [大野保健部]	[勝山保健部]
平成12年 4月	機構改革により(県)福祉事務所と統合 奥越健康福祉センター となる (あわせて勝山市の保健業務を担当する勝山分庁舎を設置する)	
平成20年 4月	機構改革により勝山分庁舎を大野庁舎に集約 地域支援室、福祉保健課、環境衛生課を設置	
平成22年 4月	福祉保健課を地域保健福祉課に改称し、保健医療グループと 福祉健康増進グループを設置	

3 組織

(1) 組織図(令和4年4月1日現在)



※()は嘱託または兼務職員

(2) 職員職種別内訳

令和4年4月1日現在(単位:人)

	所長	医幹	地 域 支 援 室	地 域 保 健 福 祉 課	環 境 衛 生 課	合 計
一般事務			3	1		4
医 師		(1)				(1)
獣 医 師					1	1
薬 剤 師			1		4	5
検査技師						—
放射線技師				1		1
栄 養 士				1		1
化 学					1	1
保 健 師	1			5		6
嘱 託				(3)		(3)
合 計	1	(1)	4	8(3)	6	19(4)

※()は嘱託または兼務職員で外数

4 事務分掌

令和4年4月1日現在

課室名		業務内容
地域支援室		<ul style="list-style-type: none"> ・歳入歳出予算の執行、決算に関すること ・奥越健康福祉センター運営協議会に関すること ・公有財産に関すること ・医事、薬事関係法令の施行に関すること ・薬物乱用防止の普及啓発に関すること ・覚醒剤、毒劇物、大麻、あへん等に関すること ・原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律の施行に関すること ・臓器移植、骨髄バンクおよび献血運動の推進に関すること ・保健統計・調査・報告に関すること
地域保健福祉課	保健医療グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・健康危機管理対策に関すること ・地域医療連携、在宅医療推進、医療施策に関すること ・エイズおよびB型C型肝炎対策に関すること ・感染症法の施行に関すること ・結核対策に関すること ・地域保健・福祉・環境関係職員研修に関すること
	福祉健康増進グループ	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉法の施行に関すること ・自殺対策に関すること ・がん予防対策に関すること ・健康づくり・健康増進法の施行に関すること ・栄養士法、栄養関係業務に関すること ・母子保健に関すること ・歯科保健に関すること ・難病対策に関すること ・配偶者暴力防止法、児童虐待防止に関すること ・民生委員および児童委員に関すること ・児童および身体障害者の福祉、福井県福祉のまちづくり条例に関すること
環境衛生課		<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生法および福井県食品衛生条例の施行に関すること ・食鳥処理法およびと畜場法の施行に関すること ・調理師法、製菓衛生師法および福井県ふぐの処理に関する条例の施行に関すること ・営業六法および生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律の施行に関すること ・狂犬病予防法、動物愛護法に関すること ・水道法および浄化槽法の施行に関すること ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律の施行に関すること ・福井県産業廃棄物等適正処理指導要綱に関すること ・PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法の施行に関すること ・大気汚染防止法および水質汚濁防止法の施行に関すること ・土壌汚染対策法の施行に関すること ・福井県公害防止条例の施行に関すること

5 奥越健康福祉センター相談・検査

令和4年4月1日現在

項 目		開 催 日	受付（開催）時間	備 考	
女 性 相 談		毎月第1・3・5月曜日 および毎週木曜日	8:30～17:15		
エイズ・肝炎相談		月曜日～金曜日	8:30～17:15		
エイズ・肝炎検査		毎月第1・3火曜日	9:00～11:00		
精神保健 相 談	精神科医師対応	毎月第1・3水曜日	14:00～15:00		
	保健師対応	月曜日～金曜日	8:30～17:15		
育児不安解消 サポート事業		2022年			
		4月 21日(木)	10:00～11:30	勝山市子育て支援センター	
		5月 19日(木)	10:00～11:30	大野市子育て支援センター	
		6月 16日(木)	10:00～11:30	勝山市子育て支援センター	
		7月 21日(木)	10:00～11:30	大野市子育て支援センター	
		8月 18日(木)	10:00～11:30	勝山市子育て支援センター	
		9月 15日(木)	10:00～11:30	大野市子育て支援センター	
		10月 20日(木)	10:00～11:30	勝山市子育て支援センター	
		11月 17日(木)	10:00～11:30	大野市子育て支援センター	
		12月 15日(木)	10:00～11:30	勝山市子育て支援センター	
		2023年			
		1月 19日(木)	10:00～11:30	大野市子育て支援センター	
		2月 16日(木)	10:00～11:30	勝山市子育て支援センター	
3月 16日(木)	10:00～11:30	奥越健康福祉センター			

Ⅱ 事業の概要

1 人口の統計

(1) 奥越地域の人口

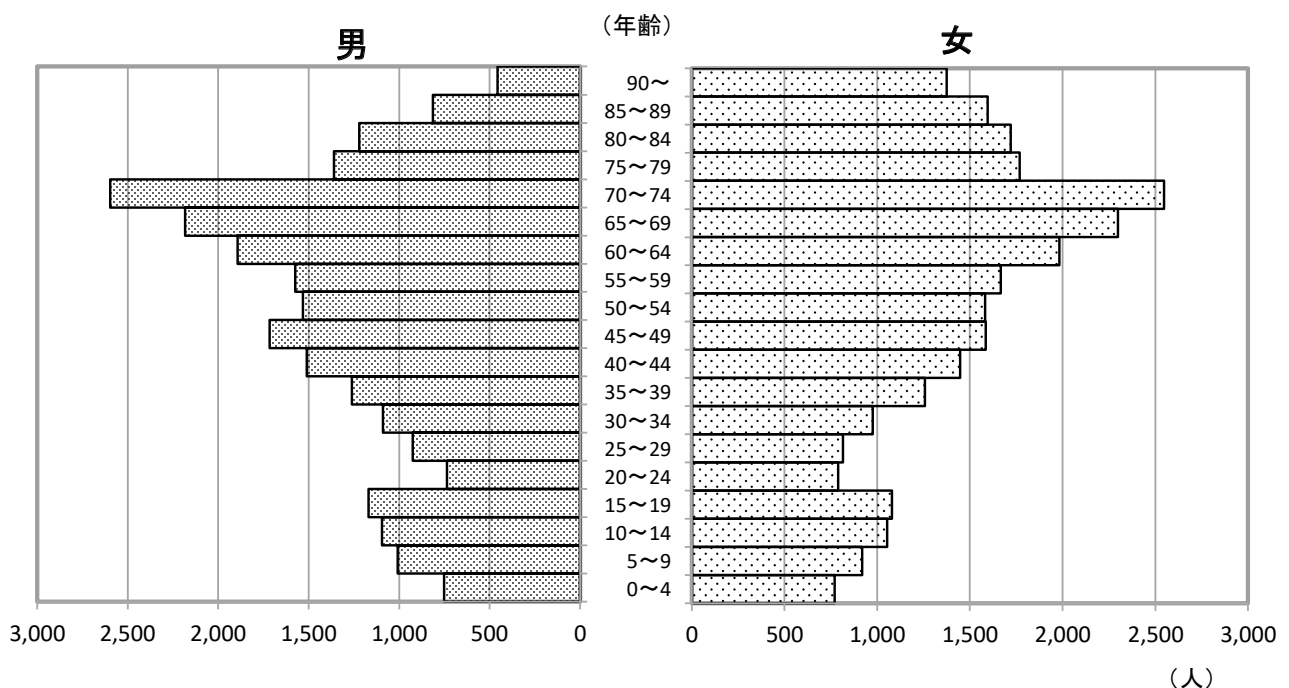
令和3年10月1日現在 (単位:人)

	福井県			奥越計			大野市			勝山市		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総計	760,209	371,049	389,160	52,404	25,111	27,293	30,654	14,688	15,966	21,750	10,423	11,327
0～4歳	27,287	13,977	13,310	1,522	751	771	872	422	450	650	329	321
5～9	31,345	16,166	15,179	1,927	1,008	919	1,129	593	536	798	415	383
10～14	34,901	17,905	16,996	2,149	1,095	1,054	1,220	613	607	929	482	447
15～19	36,149	18,768	17,381	2,248	1,169	1,079	1,305	675	630	943	494	449
20～24	29,950	15,981	13,969	1,524	735	789	884	432	452	640	303	337
25～29	33,084	17,453	15,631	1,741	925	816	1,018	525	493	723	400	323
30～34	36,071	18,580	17,491	2,064	1,089	975	1,184	633	551	880	456	424
35～39	40,933	20,874	20,059	2,519	1,261	1,258	1,456	726	730	1,063	535	528
40～44	46,299	23,759	22,540	2,959	1,511	1,448	1,775	910	865	1,184	601	583
45～49	55,232	28,124	27,108	3,301	1,715	1,586	1,881	1,007	874	1,420	708	712
50～54	51,114	25,626	25,488	3,113	1,531	1,582	1,879	930	949	1,234	601	633
55～59	46,137	22,901	23,236	3,242	1,575	1,667	1,931	939	992	1,311	636	675
60～64	47,773	23,460	24,313	3,876	1,893	1,983	2,258	1,107	1,151	1,618	786	832
65～69	50,857	24,685	26,172	4,481	2,183	2,298	2,631	1,291	1,340	1,850	892	958
70～74	62,920	30,249	32,671	5,144	2,596	2,548	2,994	1,498	1,496	2,150	1,098	1,052
75～79	39,918	17,986	21,932	3,129	1,361	1,768	1,849	782	1,067	1,280	579	701
80～84	33,482	13,871	19,611	2,941	1,221	1,720	1,749	729	1,020	1,192	492	700
85～89	26,788	9,384	17,404	2,409	814	1,595	1,423	488	935	986	326	660
90～	19,318	4,950	14,368	1,830	456	1,374	1,034	260	774	796	196	600
年齢不詳	10,651	6,350	4,301	285	222	63	182	128	54	103	94	9

「福井県の推計人口(令和2年国勢調査により算出)」より

(2) 奥越地域人口ピラミッド

令和3年10月1日現在



(3) 年齢階級別人口と諸指標

令和3年10月1日現在(単位:人、%)

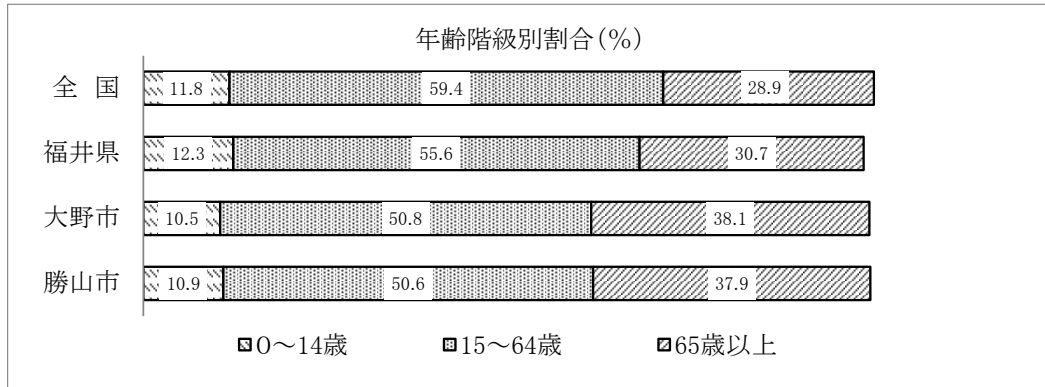
種別 区分 地区	令和3年推計人口				年齢階級別割合			指数	R2年 国勢調査 人口
	総数	年少人口 0~14歳	生産年齢人口 15~64歳	老年人口 65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上	老年化 指数	
全国	125,502,000	14,784,000	74,504,000	36,214,000	11.8	59.4	28.9	245.0	126,146,099
福井県	760,209	93,533	422,742	233,283	12.3	55.6	30.7	249.4	766,863
大野市	30,654	3,221	15,571	11,680	10.5	50.8	38.1	362.6	31,286
勝山市	21,750	2,377	11,016	8,254	10.9	50.6	37.9	347.2	22,150

※年齢不詳者数は人口総数に含む

総務省統計局「推計人口」および

※老年化指数とは老年人口の年少人口に対する比率

「福井県の推計人口(令和2年国勢調査により算出)」より



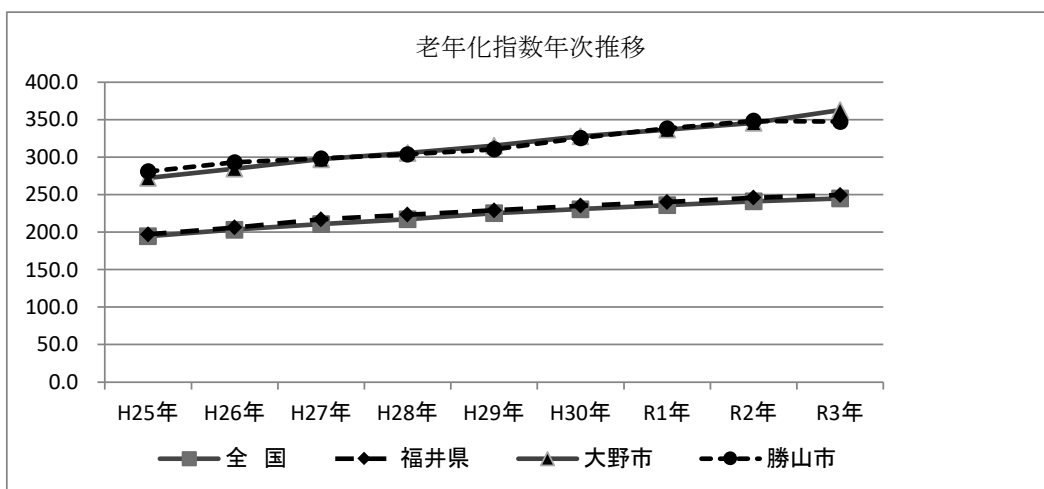
(4) 老年化指数年次推移

各年10月1日現在

	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
全国	194.6	203.2	210.6	217.1	225.3	230.6	235.8	240.9	245.0
福井県	196.9	206.1	217.1	223.2	229.1	235.1	240.1	245.8	249.4
大野市	272.4	284.5	297.2	305.6	315.4	327.6	336.8	345.5	362.6
勝山市	280.8	292.9	298.1	303.6	310.3	325.5	338.4	348.4	347.2

総務省統計局「推計人口」および

各年「福井県の推計人口(年報)」より



(5)人口動態総覧

(単位:人)

年	人口	出生		死亡		乳児死亡		死産				周産期死亡				自然増減		婚姻		離婚					
		数	率	数	率	数	率	総数	自然	人工	総数	22週以後死産	早期新生児死亡	数	率	数	率	数	率	数	率				
全国	125,020,252	976,978	7.8	1,307,748	10.5	1,928	2.0	20,994	21.0	10,067	10.1	10,867	10.9	3,516	3.6	2,840	2.9	676	0.7	-33,077	-2.6	620,531	5.0	216,798	1.73
28年	124,648,471	946,146	7.6	1,340,567	10.8	1,762	1.9	20,364	21.1	9,740	10.1	10,624	11.0	3,309	3.5	2,683	2.8	626	0.7	-39,442	-3.2	606,952	4.9	212,296	1.70
29年	124,218,285	918,400	7.4	1,362,470	11.0	1,748	1.9	19,614	20.9	9,262	9.9	10,362	11.0	2,999	3.3	2,385	2.6	614	0.7	-44,407	-3.6	586,481	4.7	208,333	1.68
30年	123,731,176	865,239	7.0	1,381,093	11.2	1,654	1.9	19,454	22.0	8,997	10.2	10,457	11.8	2,955	3.4	2,377	2.7	578	0.7	-51,585	-4.2	599,007	4.8	208,496	1.69
R1年	123,398,962	840,835	6.8	1,372,755	11.1	1,512	1.8	17,278	20.1	8,188	9.5	9,090	10.6	2,664	3.2	2,112	2.5	552	0.7	-53,192	-4.3	525,507	4.3	193,253	1.57
R2年	772,396	6,112	7.9	9,228	11.9	16	2.6	146	23.3	70	11.2	76	12.1	26	4.2	18	2.9	8	1.3	-3116	-4.0	3,453	4.5	1,119	1.45
福井県	767,343	5,856	7.6	9,347	12.2	11	1.9	107	17.9	59	9.9	48	8.0	17	2.9	15	2.6	2	0.3	-3491	-4.5	3,381	4.4	1,083	1.41
30年	761,743	5,826	7.6	9,221	12.1	8	1.4	128	21.5	76	12.8	52	8.7	21	3.6	20	3.4	1	0.2	-3395	-4.5	3,274	4.3	1,081	1.42
R1年	755,306	5,307	7.0	9,593	12.7	8	1.5	120	22.1	55	10.1	65	12.0	17	3.2	11	2.1	6	1.1	-4286	-5.7	3,320	4.4	1,093	1.45
R2年	752,018	5,313	7.1	9,286	12.3	24	4.5	93	17.2	50	9.2	43	8.0	22	4.1	11	2.1	11	2.1	-3973	-5.3	3,029	4.0	1,052	1.40
奥越計	55,847	367	6.6	882	15.8	-	-	6	16.1	3	8.0	3	8.0	1	2.7	1	2.7	-	-	-515	-9.2	205	3.7	56	1.00
28年	54,964	336	6.1	873	15.9	-	-	3	8.8	1	2.9	2	5.9	1	3.0	1	3.0	-	-	-537	-9.8	216	3.9	56	1.02
29年	54,125	321	5.9	822	15.2	-	-	4	12.3	2	6.2	2	6.2	1	3.1	1	3.1	-	-	-501	-9.3	193	3.6	44	0.81
30年	53,081	274	5.2	930	17.5	1	3.6	7	24.9	3	10.7	4	14.2	2	7.3	1	3.6	1	3.6	-656	-12.4	175	3.3	63	1.19
R1年	52,688	311	5.9	798	15.1	1	3.2	5	15.8	2	6.3	3	9.5	1	3.2	-	-	1	3.2	-487	-9.2	150	2.8	66	1.25
R2年	32,321	205	6.3	504	15.6	-	-	5	23.8	2	9.5	3	14.3	1	4.9	1	4.9	-	-	-299	-9.3	113	3.5	30	0.93
大野市	31,831	198	6.2	507	15.9	-	-	2	10.0	1	5.0	1	5.0	1	5.0	1	5.0	-	-	-309	-9.7	129	4.1	34	1.07
28年	31,415	192	6.1	481	15.3	-	-	3	15.4	2	10.3	1	5.1	1	5.2	1	5.2	-	-	-289	-9.2	94	3.0	28	0.89
29年	30,795	160	5.2	561	18.2	-	-	4	24.4	2	12.2	2	12.2	1	6.2	1	6.2	-	-	-401	-13.0	98	3.2	32	1.04
30年	30,817	190	6.2	457	14.8	1	5.3	4	20.6	2	10.3	2	10.3	1	5.3	-	-	1	5.3	-287	-8.7	86	2.8	45	1.46
R1年	23,526	162	6.9	378	16.1	-	-	1	6.1	1	6.1	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-216	-9.2	92	3.9	26	1.11
R2年	23,133	138	6.0	366	15.8	-	-	1	7.2	-	-	1	7.2	-	-	-	-	-	-	-228	-9.9	87	3.8	22	0.95
勝山市	22,710	129	5.7	341	15.0	-	-	1	7.7	-	-	1	7.7	-	-	-	-	-	-	-212	-9.3	99	4.4	16	0.70
28年	22,286	114	5.1	369	16.6	1	8.8	3	25.6	1	8.5	2	17.1	1	8.8	-	-	1	8.8	-255	-11.4	77	3.5	31	1.39
29年	21,871	121	5.5	341	15.6	-	-	1	8.2	-	-	1	8.2	-	-	-	-	-	-	-220	-10.1	64	2.9	21	0.96

各年「人口動態統計(福井県)」より

※人口は各年「10月1日現在推計人口」(総務省統計局)の都道府県、市部、郡部の日本人口を計上しています。

※令和2年 日本人口は「令和2年国勢調査 人口等基本集計」(総務省統計局)による

※出生率、死亡率、自然増減率、婚姻率、離婚率は人口千対 ※乳児死亡率は出生千対

※死産率は出産(出生+死産)千対

※周産期死亡率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対

(6)主要死因別死亡状況

区分	年	01200 結核		02100 悪性新生物		04100 糖尿病		09100 高血圧性疾患		09200 心疾患 (高血圧性を除く)		09300 脳血管疾患		10200 肺炎		11300 肝疾患		14200 腎不全		18100 老衰		20100 不慮の事故		20200 自殺	
		死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
全国	28	1,892	1.5	372,986	298.3	13,480	10.8	6,841	5.5	198,000	158.4	109,320	87.4	119,300	95.4	15,773	12.6	24,612	19.7	92,806	74.2	38,306	30.6	21,017	16.8
	29	2,306	1.9	373,365	299.5	13,971	11.2	9,570	7.7	204,868	164.4	109,896	88.2	96,859	77.7	17,019	13.7	25,135	20.2	101,411	81.4	40,332	32.4	20,468	16.4
R1	30	2,204	1.8	373,584	300.7	14,181	11.4	9,581	7.7	208,221	167.6	108,186	87.1	94,661	76.2	17,275	13.9	26,081	21.0	109,605	88.2	41,238	33.2	20,031	16.1
	R2	2,087	1.7	376,425	304.2	13,846	11.2	9,549	7.7	207,714	167.9	106,552	86.1	95,518	77.2	17,273	14.0	26,644	21.5	121,863	98.5	39,184	31.7	19,425	15.7
福井県	28	14	1.8	2,439	315.8	105	13.6	47	6.1	1,376	178.1	814	105.4	907	117.4	90	11.7	179	23.2	706	91.4	380	49.2	131	17.0
	29	12	1.6	2,399	312.6	109	14.2	51	6.6	1,534	199.9	819	106.7	764	99.6	102	13.3	200	26.1	669	87.2	372	48.5	113	14.7
R1	30	15	2.0	2,386	313.2	97	12.7	48	6.3	1,501	197.0	760	99.8	715	93.9	108	14.2	171	22.4	739	97.0	375	49.2	106	13.9
	R2	7	0.9	2,350	311.1	127	16.8	72	9.5	1,550	205.2	802	106.2	717	94.9	84	11.1	206	27.3	851	112.7	336	44.5	112	14.8
奥越計	28	13	1.7	2,336	310.6	97	12.9	65	8.6	1,571	208.9	740	98.4	598	79.5	82	10.9	199	26.5	820	109.0	321	42.7	122	16.2
	29	3	5.4	212	379.6	8	14.3	5	9.0	123	220.2	125	223.8	55	98.5	4	7.2	15	26.9	83	148.6	44	78.8	13	23.3
R1	30	2	3.7	182	336.3	11	20.3	2	3.7	144	266.1	114	210.6	35	64.7	7	12.9	8	14.8	71	131.2	37	68.4	11	20.3
	R2	0	0.0	216	406.9	11	20.7	9	17.0	135	254.3	98	184.6	47	88.5	9	17.0	17	32.0	97	182.7	26	49.0	8	15.1
大野市	28	2	3.8	183	347.3	8	15.2	8	15.2	128	242.9	90	170.8	38	72.1	8	15.2	18	34.2	78	148.0	27	51.2	6	11.4
	29	0	0.0	131	411.5	6	18.8	0	0.0	61	191.6	57	179.1	38	119.4	6	18.8	8	25.1	49	153.9	27	84.8	4	12.6
R1	30	1	3.2	116	369.3	6	19.1	2	6.4	70	222.8	71	226.0	22	70.0	3	9.5	6	19.1	39	124.1	23	73.2	3	9.5
	R2	0	0.0	142	461.1	6	19.5	4	13.0	78	253.3	57	185.1	24	77.9	6	19.5	7	22.7	60	194.8	14	45.5	5	16.2
勝山市	28	1	4.3	92	391.1	3	12.8	3	12.8	47	199.8	62	263.5	24	102.0	2	8.5	6	25.5	27	114.8	17	72.3	4	17.0
	29	0	0.0	86	371.8	2	8.6	4	17.3	71	306.9	43	185.9	34	147.0	1	4.3	7	30.3	32	138.3	17	73.5	1	4.3
R1	30	1	4.4	66	290.6	5	22.0	0	0.0	74	325.8	43	189.3	13	57.2	4	17.6	2	8.8	32	140.9	14	61.6	8	35.2
	R2	0	0.0	74	332.0	5	22.4	5	22.4	57	255.8	41	184.0	23	103.2	3	13.5	10	44.9	37	166.0	12	53.8	3	13.5
		2	9.1	77	352.1	3	13.7	7	32.0	57	260.6	41	187.5	21	96.0	4	18.3	5	22.9	32	146.3	9	41.2	5	22.9

各年「人口動態統計(福井県)」より
※率:人口10万対

2 医 務

(1) 医療施設数および病床数

奥越地域における医療施設は、病院6施設、一般診療所38施設、全病床数は594床となっています。そのうち病院4施設、診療所1施設が救急医療機関として認定されています。

令和4年3月31日現在

		奥越計		大野市		勝山市	
		施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
病 院		6	522	4	188	2	334
診 療 所	有 床	4	72	1	19	3	53
	無 床	34	—	23	—	11	—
	計	38	72	24	19	14	53
歯科診療所		17	—	9	—	8	—

(2) 医療従事者数

令和2年12月31日現在(単位:人)

			奥越計	大野市	勝山市
医 師	医療施設従事者	開設者	27	17	10
		勤務者	39	9	30
	医療施設以外の従事者		2	—	2
	その他(無職・不詳含む)		—	—	—
歯 科 医 師			27	15	12
薬 剤 師			75	29	46
保 健 師			42	21	21
助 産 師			2	1	1
看 護 師			385	115	270
准 看 護 師			200	126	74

※厚生労働省「医師・歯科医師薬剤師調査」等より

(3) 医療監視

奥越地域の6病院において 医療法第25条第1項に基づく立入検査を年1回定期的に実施し、適正かつ良質な医療体制の確保を図っています。また、平成24年度から診療所についても定期的に立入検査を実施しています。

感染の観点から、令和3年度は、病院については書面監査を実施し、診療所については検査を中止といたしました。

(4) 献血実施状況

輸血用血液製剤を安全かつ安定的に供給するため、「愛の血液助け合い運動」、「はたちの血液キャンペーン」および高等学校における講習会の開催等を通して献血思想の普及を図っています。

近年は、特に血小板製剤および400ml赤血球製剤の需要が増大していることから、成分献血400ml献血を一層推進し、併せて若年層の献血と年間複数回献血の普及啓発にも取り組んでいます。

献血者数実績

(単位:人)

	R1年度			R2年度			R3年度		
	200ml	400ml	計	200ml	400ml	計	200ml	400ml	計
奥越計	12	738	750	9	753	764	7	553	560
大野市	8	436	444	6	452	458	5	369	374
勝山市	4	302	356	3	301	304	2	184	186

※福井県赤十字血液センター資料より

(5) 原爆被爆者対策

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき被爆者の健康管理等の諸手当の支給および年2回の定期健康診断を実施しています。また、希望者へのがん検診については管内の中核病院へ業務委託しています。

健康診断受診者および手当受給者数

令和4年3月31日現在 (単位:人)

		奥越計	大野市	勝山市
原爆被爆者		4	4	—
定期健康診断	上期	1	1	—
	下期	1	1	—
健康管理手当		4	4	—

(6) 骨髄移植・臓器移植推進対策

骨髄移植を推進するため、骨髄バンクへのドナー登録を当センターで随時実施しています。臓器移植については、臓器移植普及推進月間(10月)に街頭キャンペーンを実施し(令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)、パンフレット および臓器提供意思カード等を配布し、普及啓発に努めています。

3 薬 務

(1) 医薬品医療機器等法関係

薬局および医薬品・医療機器等の販売店舗、事業所における保健衛生の向上を図るべく、通常の監視指導のほか、「医薬品等一斉監視指導」、「医療機器一斉監視指導」等の各強化期間に監視指導を実施し、基準に適合した施設の維持管理を指導しています。

医薬品医療機器等法関係施設 令和4年3月31日現在 (単位:店舗)

薬 局		奥越計	大野市	勝山市
		18	11	7
医薬品販売業	店 舗 販 売 業	18	11	7
	卸 売 販 売 業	2	1	1
医療機器販売業	高度医療機器販売業	18	8	10
	管理医療機器販売業	140	88	52
医薬品等製造業	医 薬 品 製 造 業	1	—	1
	医 療 機 器 製 造 業	2	2	—
計		199	121	78

(2) 毒物劇物取締法関係

毒物劇物業者等については、毒物劇物の適正な取扱いおよび保管・管理、危害防止対策等に重点をおいた通常の監視のほか「農薬危害防止運動期間」（6月1日～8月31日）に一斉監視を行っています。

毒物劇物販売業者数 令和4年3月31日現在 (単位:店舗)

	奥越計	大野市	勝山市
一 般	17	9	8
農業用品目	18	12	6
特 定 品 目	3	—	3

(3) 薬物乱用防止対策

薬物乱用を許さない社会環境の形成を目指し、薬物乱用防止指導員の協力を得て警察・教育・医療・薬事等の各関係機関とも連携し、街頭キャンペーン等の啓発活動を実施しています。

<主な活動・行事>

5月～6月	不正大麻・けし撲滅運動実施
5月	薬物乱用防止指導員奥越地区協議会開催
6月～7月	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施
10月～11月	麻薬・覚醒剤乱用防止運動実施

4 児童福祉

(1) 児童虐待防止専門研修会

児童虐待は、子どもの心身の発育・発達に深刻な影響を与え、時には子どもの命を奪うような悲惨な事例もみられます。

このような複雑、深刻化する児童虐待を防止し、地域全体で子どもを守る体制を築くために、地域の関係機関に連携しながら、児童虐待の未然防止、早期発見、地域における見守り活動等がますます重要となっています。

このため、奥越管内における児童虐待防止に携わる実務担当者の知識・技術力のスキルアップを図るための研修会を開催していましたが、令和3年度より県全域を対象に児童相談所が研修会を開催することになりました。

(2) 認可外保育施設の立入調査

認可外保育施設における指導監督基準の遵守の確保を図るため、認可外保育施設の届出を提出した施設に対し立入調査を実施しています。

(令和3年度)

施設の種類	実施件数	備 考
一般認可外施設(2ヶ所)	1	毎年実施 *1施設休止中(29年度～)
居宅訪問型保育施設(2ヶ所)	2	毎年実施 (令和2年度より)
病院内保育施設(1ヶ所)	1	毎年実施 (令和2年度より)

5 女性福祉

女性をとりまく状況は、社会情勢や女性自身の意識の変化とともに大きく変わってきています。特に、保護、援助を必要とする相談は、家庭不和、離婚などによる生活の破綻、精神的、経済的問題が増えてきています。

平成18年4月1日から、各健康福祉センターは、「配偶者暴力被害者支援センター」の機能を果たす機関として位置づけられ、女性相談員等が関係機関等と連携をとりながら必要な相談および援助にあたっています。

(1)女性相談の経路別相談状況

令和3年度（単位：件）

項 目		本	警	法	教	労	福	他	他	他	社	医	縁	そ	合
		人	察	務	育	働	祉	の	の	の	会	療	古	の	
		自	機	関	関	関	事	婦	婦	相	福	機	者	他	計
		身	関	係	係	係	務	人	人	談	祉	関	・		
		関	係	係	係	係	所	相	相	機	施	等	知		
		係	係	係	係	係	所	談	談	設	等	人	人		
実 人 員 (人)	奥越計	10	1	-	-	-	9	-	1	1	-	3	-	-	25
	大野	5	-	-	-	-	8	-	1	-	-	2	-	-	16
	勝山	4	1	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	8
	他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
相 談 延 数	奥越計	22	46	-	-	-	42	-	4	1	-	17	-	-	132
	大野	15	-	-	-	-	40	-	4	-	-	15	-	-	74
	勝山	6	46	-	-	-	2	-	-	1	-	2	-	-	57
	他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

(2)女性相談の主訴別相談状況

令和3年度（単位：件）

項 目		人間関係							住 居 問 題	経済関係			医療関係			合 計	
		夫 の 暴 力	離 婚 問 題	夫 の 問 題	子 供 の 暴 力	親 の 暴 力	そ の 他 の 暴 力 者	そ の 他		被 ス ト ー カ 害	生 活 困 窮	借 金	求 職	そ の 他	病 気		精 神
実 人 員 (人)	奥越計	13	3	2	1	1	2	2	-	-	-	-	-	1	-	-	25
	大野	8	2	-	1	1	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	16
	勝山	4	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
相 談 延 数	奥越計	97	11	4	1	10	6	2	-	-	-	-	-	1	-	-	132
	大野	45	10	-	1	10	6	1	-	-	-	-	-	1	-	-	74
	勝山	51	1	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	57
	他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

6 障害者福祉

(1) 身体障害者手帳交付処理数

(単位:件)

	R2年度				R3年度			
	申請内訳		交付数		申請内訳		交付数	
	新規	再交付	新規	再交付	新規	再交付	新規	再交付
計	127	108	126	108	130	221	130	220
大野市	79	60	78	60	78	131	78	130
勝山市	48	48	48	48	52	90	52	90

(2) ハートフル専用パーキング(身体障害者等用駐車場)利用証制度

福井県では、公共施設やショッピングセンターなどの身体障害者用駐車場の適正利用を進めるため、県内共通の「ハートフル専用パーキング(身体障害者等用駐車場)利用証」を交付する制度を平成19年10月30日からスタートしました。

当センターでは、これまでに身体障害者等延べ1,908人の方々に利用証の交付を行っています。

また、奥越地域の商業施設、医療施設、社会福祉施設、公共施設等の御協力により、80施設に身体障害者用駐車場が設置されています。今後も順次、協力していただける施設を増やしていく予定です。

① ハートフル専用パーキング利用証交付状況

令和3年度末現在 (単位:人)

	交付数	返却数(*2)	利用者数
計	1,908	662	1,170
大野市	1,264	443	764
勝山市	594	201	377
その他(*1)	50	18	29

*1 その他…奥越以外の申請など(福井市、永平寺等)

*2 返却数…死亡および利用期間満了など

② ハートフル専用パーキング協力施設数

(単位:か所)

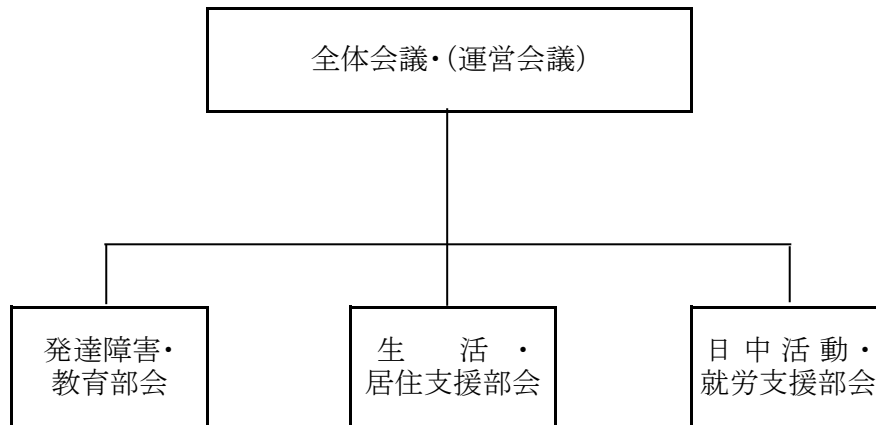
	R2年度末	R3年度末
計	80	80
大野市	54	54
勝山市	26	26

(3) 奥越地区障害者自立支援協議会

障害者自立支援法に基づき、奥越地域の障害福祉のシステムづくりに関する中核的役割を果たす協議の場として、奥越地区自立支援協議会が設置されました。

当センターは県の行政機関として、会議および各部会（発達障害・教育、生活・居住支援、日中活動・就労支援）に出席し、奥越地域の福祉サービスにかかる相談支援事業、困難事例への対応のあり方等について、構成団体の担当者と検討を行っています。

- ① 設立年月 平成19年10月
- ② 設置主体 大野市・勝山市
- ③ 構成団体等 行政、医療、各種支援センター、入所・通所施設、当事者団体等
(事務局:大野市社会福祉協議会)
- ④ 組織



⑤奥越健康福祉センターの会議等への出席状況

令和3年度

会 議 名		出席回数
全 体 会 議		2
部 会	発達障害・教育部会	2
	生活・居住支援部会	1
	日中活動・就労支援部会	1
運 営 会 議		11

7 感染症対策

感染症に関する正しい知識の普及や流行予測調査の広報を行うなど、感染症発生の予防に努めています。

一方、感染症発生時には拡大防止のため、患者が適正な医療を受けることができるよう支援したり、感染の拡がりの調査、消毒や手洗い等の指導、接触者の健康診断等を実施しています。

また、結核やエイズ、肝炎についても感染防止、治療支援、相談等の対応をしています。

(1)3～5類全数届出感染症 届出状況

	4類	5類	指定感染症/ 新型インフルエンザ等感染症
R2年度	レジオネラ症 3件	梅毒 1件 ウイルス性肝炎 1件 侵襲性肺炎球菌感染症 1件	新型コロナウイルス感染症 15件
R3年度	—————	アメーバ赤痢 1件 カルバペネム耐性腸内細菌感染症 2件 水痘(入院例) 1件	新型コロナウイルス感染症 985件

※新型コロナウイルス感染症は、R3.2.13から新型インフルエンザ等感染症に分類された。

(2)エイズ予防事業

平成元年からエイズ予防事業として、相談およびHIV抗体検査を開始し、毎月第1、3火曜日には定例相談として、匿名でのHIV抗体検査を実施しています。また、電話などでの相談は随時行っています。

さらに、エイズ予防キャンペーンとして、毎年6月1日から7日までの7日間をHIV抗体検査の浸透・普及を図ることを目的とした「HIV検査普及週間」とし、12月1日の「世界エイズデー」に併せて、夜間のエイズ相談・HIV抗体検査を実施しています。

①エイズ相談・HIV抗体検査実施状況 (単位:件)

区 分	R2年度		R3年度	
	福井県	奥越	福井県	奥越
エイズ相談	256	15	266	14
HIV抗体検査	113	5	134	4

②エイズ普及啓発活動

令和3年度

内 容	場 所	対 象	期 間
エイズパネル展	勝山市体育館ジオアリーナ	住民	世界エイズデー(12月)

(3)肝炎対策

①肝炎検査・相談

B型ウイルス性肝炎およびC型ウイルス性肝炎は、早期に発見し必要な治療等を行えば、その後の肝硬変、肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能なため、B型肝炎検査およびC型肝炎検査を無料で行っています。

肝炎検査・相談状況

(単位:件)

区 分		R2年度		R3年度	
		福井県※	奥越	福井県※	奥越
肝 炎 相 談		758	46	920	83
肝 炎 検 査	B 型	107	5	96	4
	C 型	106	5	91	4

②福井県肝炎治療特別促進事業

福井県では、肝炎の有力な治療方法であるインターフェロン治療にかかる医療費の自己負担を軽減する助成を、平成20年4月から開始しました。また、平成22年4月から核酸アナログ製剤治療が助成対象となり、平成25年11月からはシメプレビルを含む3剤併用療法が対象に加わり、さらに、平成26年10月からインターフェロンフリー治療が助成対象として拡大され、平成27年12月からはインターフェロンフリー治療不成功後の再治療が助成対象となりました。

申請状況(新規)	(単位:件)		
	奥越計	大野市	勝山市
R 2 年 度	7	5	2
R 3 年 度	7	5	2

③肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

福井県では、B型・C型ウイルスによる肝がん・重度肝硬変と診断され、都道府県が指定する医療機関で入院治療を受けている方のうち、世帯の年収が概ね370万円以下で医療費の自己負担額が一定額を超えた月が年4カ月以上あり、かつ、肝がん・重度肝硬変の治療の研究にご協力をいただける方を対象に、医療費を助成することが、平成30年12月より開始されました。

(4)福祉施設、学校等への指導・助言

保育所、小学校、中学校、高等学校、高齢者施設等において、感染性胃腸炎やインフルエンザ様感染症の集団発生（疑）時には、各関係機関と連携し感染拡大防止に努めるとともに、健康観察、消毒等の指導・助言を行っています。

(5)普及啓発活動

インフルエンザ、結核、新型コロナウイルス等の感染症予防全般にわたって普及啓発を行っています。

講習会内容	対象者	回数
新型コロナウイルス感染症の予防について	一般住民	1
冬に注意が必要な感染症と予防について	一般住民	1

(6)感染症発生動向調査(感染症サーベイランス事業)の実施

感染症の発生情報を把握し、そのデータを分析し、県民や医療関係者に提供・公開しています。全数届出対象疾患はその都度、定点把握対象疾患（5類感染症のうち25疾患）は、週単位、月単位の患者数を医療機関から報告してもらい、当センター分をシステムに入力しています。

福井県衛生環境研究センターが全県分の集計分析を行い、その結果を感染症サーベイランス情報として管内の市、医療機関、学校、施設などの関係機関に提供し、予防対策に役立ててもらっています。

管内で流行している感染症については、警報を発すると共に当センターのホームページにも予防方法を含めて掲載し、注意を呼びかけています。

さらに必要に応じ流行中の感染症の原因ウイルスを明らかにし、予防に役立てるための病原体検査を福井県衛生環境研究センターで実施します。

7-2 結核対策

結核患者数は、医療や生活水準の向上により減少傾向にあるものの、全国ではなお年間2万人弱の新登録患者が発生しています。特に近年、抗結核薬が効かない多剤耐性結核の発生、住所不定者や外国人などの感染、高齢者における再発など、新たな課題がみられています。

(1) 結核発生の動向

① 新登録患者の推移(年次別新登録患者数:人、罹患率:人口10万対) 令和3年12月31日現在

年 区分	H29年		H30年		R1年		R2年		R3年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
全国	16,789	13.3	15,590	12.3	14,460	11.5	12,739	10.1	—	—
福井県	90	11.6	76	9.8	69	9.0	63	8.2	51	6.7
奥越計	1	1.8	5	9.1	10	18.6	8	15.2	5	9.5
大野市	0	0.0	3	9.4	7	22.4	4	13.1	4	13.0
勝山市	1	4.3	2	8.7	3	13.3	4	18.0	1	4.6

② 管内の新登録患者数の内訳(受療状況、活動性分類) 令和3年12月31日現在(単位:人)

活動性 分類 受療状況	総数	活 動 性 結 核					肺 外 結 核 活 動 性	潜在性 結 核 (別掲) 治療中
		登 録 時 肺 結 核 活 動 性		そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他	肺 外 結 核 活 動 性		
		喀 痰 塗 抹 陽 性	初 回 治 療				再 治 療	
奥 越	5	1	1	1	-	2	4	
登 録 時 受 療 状 況	入 院 中	4	1	1	-	2	-	
	外 来 治 療	1	-	-	1	-	4	
	治 療 な し	-	-	-	-	-	-	
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	

③ 年末時登録者数の推移 令和3年12月31日現在(単位:人)

	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
全 国	39,670	37,134	34,523	31,551	—
福 井 県	171	166	166	135	104
奥 越 計	4	4	9	12	11
大 野 市	3	3	6	9	7
勝 山 市	1	1	3	3	4

④ 管内の年末時登録者数の内訳(受療状況、活動性分類) 令和3年12月31日現在(単位:人)

活動性 分類 受療状況	登録者 総 数	活 動 性 結 核					肺 外 結 核 活 動 性	不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜 在 性 結 核 感 染 症 (別掲)
		肺 結 核 活 動 性		登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 そ の 他	肺 外 結 核 活 動 性				
		登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	初 回 治 療				再 治 療			
奥 越	15	-	-	1	-	2	8	-	4	
入 院 中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
外 来 治 療	5	-	-	1	-	2	-	-	2	
治 療 終 了	10	-	-	-	-	-	8	-	2	

(2) 結核定期健康診断

結核定期健康診断の対象者は、感染症法に基づき、高齢者などの感染ハイリスク者、医療従事者や教育関係者、発病すると周囲に感染を広げるおそれのある職業従事者、高校生以上の学校入学者が主な対象者となっています。当センターでは、健診の実施状況を把握し、結核対策に努めています。

(3) 結核定期外健康診断(接触者健診、管理検診)

結核患者が発生した場合は、感染拡大の防止のため、患者、家族、接触者への迅速な訪問・面接調査を行い、必要な方に健康診断を実施することにより、新たな感染者および発病者の早期発見につなげています。

また、治療終了者に対して管理検診を実施し、再発があれば早期発見できるよう努めています。

結核定期外健康診断実施状況

令和3年12月31日現在

区分 対象	対象者数 (延人数)	受診件数		受診率 (%)	検査区分		
		保健所	医療機関		ツ反	X線検査	IGRA検査
接触者	34	20	14	100	0	14	20
結核治療終了者	22	0	22	100	0	22	0

(4) 感染症診査協議会

感染症診査協議会では以下のことについて審議し、人権を尊重した適切な医療を提供できるよう努めています。

- ・結核患者に対する入院の勧告・措置、入院の延長に関する事項
- ・結核患者の就業制限に関する事項
- ・結核患者の医療費公費負担の適否の診査

診査状況

感染症法第19条および第20条(入院勧告)

	諮問 件数	承認 件数	不承認 件数
R2年	4	4	0
R3年	4	4	0

感染症法第37条の2(公費負担)

	申請 件数	承認 件数	不承認 件数
R2年	17	17	0
R3年	16	16	0

(5) 結核患者地域DOTS事業の状況

平成17年4月から結核患者の治療中断を防止し、治療終了に導くための服薬管理を支援することにより、結核の再発や感染の拡大、薬剤耐性菌の出現を防止する目的で結核患者地域DOTS事業を実施しています。

結核患者家庭訪問・相談状況

	訪問指導		相談	
	実件数	延件数	面接(延)	電話(延)
R2年	9	53	20	38
R3年	3	32	6	6

患者の確実な治療支援のため、福井県立病院、福井赤十字病院、福井県済生会病院、敦賀医療センター、杉田玄白記念公立小浜病院、公立丹南病院、林病院および市立敦賀病院において、毎月1回DOTSカンファレンスを開催し、医療機関と各健康福祉センターが情報を交換しています。その他、奥越管内では必要に応じて、福井勝山総合病院、広瀬病院と情報交換を行っています。

8 健康増進(健康づくり・栄養改善)

福井県では、県民の健康寿命の延伸を目指し、子どもから高齢者までの各世代が主体性を持って継続的に健康づくりに取り組み、また行政や各医療保険者等が県民の健康づくりを支援する環境をつくることを目標に、平成30年3月に「第4次元気な福井の健康づくり応援計画」を策定しました。「子どもから高齢者までの生涯を通じた健康づくり」、「市町の健康づくりを活性化する『一市町一健康づくり』の推進」、「生活習慣病の早期発見と重症化予防」、「保険者横断的な予防・健康づくりの推進」の4点を基本方針とし各種事業に取り組んでいます。

(1) 飲食店によるヘルシーメニュー提供等の促進

① 低塩分で野菜を多く使用した「ふくい100彩ごはん」の推進

平成24年度から、外食や中食を利用する方が、健康に配慮した食事ができる環境整備を目的として、飲食店をはじめ、社員食堂や惣菜店などから低塩分で野菜たっぷりの福井らしいヘルシーメニューを募集し「ふくい健幸美食」として認証してきましたが、令和2年度より、人生100年時代に向けて事業を拡大するため、名称を「ふくい100彩ごはん」に改めました。

また、平成30年度には、これまでメタボ対策として主に働き世代をターゲットにしてきたメニューに加え、高齢者や若い女性のやせ等、栄養不足問題にも対応するため、たんぱく質やカルシウムなど不足しがちな栄養素に配慮した県独自の基準を定めました。

高齢者等が利用する主に配食サービス事業所を中心に認証・普及することで、フレイルや低栄養状態予防につながる環境づくりを推進します。

「ふくい100彩ごはん」認証数および普及啓発実施状況(令和3年度)

認証の種類	認証店数	メニュー数	実施日	内容	会場
飲食店	7	9	R3.10.1~10.5	食育展(第14回越前おおの食守フェスタ) パネル展示	大野市結とびあ 1階ロビー
弁当	4	3			
惣菜	5	4			
社員食堂	0	0			

(2) わがまち健康づくり応援事業

市の取組に対する支援を行い、わがまち健康推進員の活動の活性化を図るとともに、健康な食事の普及による食生活の改善や冬場の運動機会の確保を推進し、県民の健康づくりの環境を整備しています。

＜市の健康づくり支援＞

- ・ 「一市町一健康づくり」の推進
- ・ わがまち健康推進員リーダー研修会の開催

＜県による健康づくり環境の整備＞

- ・ 冬場のウォーキング推進
- ・ 「スニーカービズ」の推進

(3) 給食施設における栄養管理状況の把握及び評価に基づく指導・支援

大野市・勝山市および奥越地域給食施設等の健康づくり担当者の資質向上を図るため、国や県の健康づくり計画等に関する情報の提供および講義や演習等による研修会を実施しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症を考慮し、対面ではない方法で研修を実施しました。

① 栄養・健康づくりに関する研修会の開催状況

令和3年度

区分	実施日	開催方法	参加者	内容
食生活・栄養管理支援事業	R3.7月～	メール配信受信	災害時給食提供マニュアル未作成の通所型給食施設 10施設	①災害時給食提供マニュアル作成講習 ・講習会資料送付 ・他施設への質問の収集 ②質疑応答集の送付 ・作成したマニュアルの確認、助言
	R3.10月	Web研修	管内医療機関、高齢者関係施設等の栄養管理担当者等 18名	情報提供「施設の栄養管理および施設間の連携状況」 「R3年度介護報酬改定を踏まえた栄養管理連携について」 事例提供 栄養管理情報連携の現状について
	R3.11月～	Youtubeによる動画配信	健康に配慮した食環境整備、県民への広報	情報発信 「高齢者のフレイル予防について」 「ふくい100彩ごはん認証メニューの紹介」
食生活改善推進員養成・育成	R3.10.6	大野市結とびあ	大野市食生活改善推進員	大野市食生活改善推進員母子栄養強化リーダー研修会 ○講義:「フレイル予防のポイント」 ○演習:「たんぱく質を多くとるためのメニューを考えてみましょう」 講師:奥越健康福祉センター 管理栄養士
	R3.8.24	勝山市福祉健康センターすこやか	勝山市食生活改善推進員	大野市食生活改善推進員母子栄養強化リーダー研修会 ○講義:「フレイル予防のポイント」 ○演習:「たんぱく質を多くとるためのメニューを考えてみましょう」 講師:奥越健康福祉センター 管理栄養士

② 給食施設指導

健康増進法に基づき、管内の特定給食施設等において適切な栄養・給食管理が行われるよう、巡回指導を行っています。

給食施設状況

令和4年3月31日現在

施設区分	施設数	管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士どちらもある施設			栄養士のみの施設		栄養士・管理栄養士どちらもいない施設	調理師のいる施設		調理師のいない施設	
		施設数	管理栄養士(人)	施設数	管理栄養士(人)	栄養士(人)	施設数	栄養士(人)		施設数	調理師数(人)		
特定給食施設	学校	14	3	3	-	-	-	2	2	9	14	39	-
	医療機関	2	1	3	1	2	2	-	-	-	2	6	-
	介護老人保健施設	2	2	4	-	-	-	-	-	-	2	4	-
	老人福祉施設	5	2	3	3	5	4	-	-	-	5	26	-
	児童福祉施設	5	-	-	1	1	1	2	3	2	5	5	-
	社会福祉施設	2	1	1	1	1	4	-	-	-	2	10	-
	計	30	9	14	6	9	11	4	5	11	30	90	-

特定給食施設… 特定かつ多数の人に対して継続的に食事を供給する施設のうち栄養管理が必要なもので、1回100食以上または1日250食以上の食事を提供する施設

施設区分	施設数	管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設			栄養士のみ いる施設		栄養士・ 管理栄養 士 どちらも いない 施設	調理師のいる施設		調理師 の いない 施設	
		施設数	管理 栄養士 (人)	施設数	管理 栄養士 (人)	栄養士 (人)	施設数	栄養士 (人)		施設数	調理師 数 (人)		
その他の 給食施設	学 校	14	1	1	-	-	-	1	1	12	10	16	4
	医療機関	4	2	3	2	2	2	-	-	-	4	8	-
	介護老人保健施設	1	-	-	1	1	1	-	-	-	1	1	-
	老人福祉施設	13	2	3	-	-	-	2	2	9	6	6	7
	児童福祉施設	19	1	1	-	-	-	11	13	7	15	16	4
	社会福祉施設	7	2	3	-	-	-	1	1	4	3	12	4
	そ の 他	2	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1
	計	60	8	11	3	3	3	16	18	33	40	60	20

指導・監督状況(個別指導・集団指導)

令和3年度

施設区分	特定給食施設	その他の 給食施設	計
学 校	14	14	28
医 療 機 関	2	4	6
介護老人福祉施設	0	0	0
老人福祉施設	3	4	7
児童福祉施設	4	3	7
社会福祉施設	2	1	3
そ の 他	0	0	0
計	25	26	51

(4)働き盛り世代の健康づくり(地域・職域連携推進事業)

地域と職域や医療関係、その他の関係機関それぞれが有する資源を相互活用、または共同実施等により連携体制を築き、事業所における健康経営推進の支援および働き盛り世代の健康づくりを推進するため、奥越健康福祉センターと大野市、勝山市で協力し「健康づくりパック」を作成、講習会で配布や事業所訪問時に周知しました。

(「地域・職域連携推進協議会」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため中止しました。)

(5)子どもの歯の健康プロジェクト事業(未就学児フッ化物洗口事業)

令和3年4月1日福井県歯と口腔の健康づくり推進条例が施行され、福井県における歯と口腔の健康づくりに関し、歯と口腔の健康づくりに関する施策の基本的な事項が定められました。

福井県の子どものむし歯は、年々減少傾向にあり、全国的にも同様の傾向です。3歳児までむし歯のない子どもの割合は全国とほぼ同じですが、3歳以降では全国と比べてむし歯のある子どもの率が高くなっています。そのため、県では、幼児期からの生活習慣を改善し、生涯にわたり質の高い生活が可能となるよう支援しています。令和3年度は管内保育所・幼稚園・認定こども園等の11施設にてフッ化物洗口を実施しました。

9 がん対策

がん対策基本法に基づき策定された第1次の「福井県がん対策推進計画」（平成20～24年度の5年間）では、福井県のがん予防・治療日本一を目指して、がんによる死亡者の減少やがん検診受診率50%超を目標としてがん予防や検診体制の充実・強化などを進めてきました。

平成25年には新たな社会状況やニーズに対応するため、「第2次福井県がん対策推進計画」（平成25～29年度）を策定し、働く世代の禁煙対策や、がんの医療体制及び相談支援体制の充実、小児がんなどの新たな課題への対応を進めてきました。

さらに、AYA世代や高齢者のがん対策、がんとの共生など、新たに見えてきた課題に対応するため策定された「第3次福井県がん対策推進計画」（平成30年度からの6年間）に基づき、県および市町、県民、医療関係者、患者団体を含めた関係団体等が一体となって「がんの予防・早期発見・治療日本一」を目指すことにより、「健康長寿ふくい」を実現できるよう取り組んでいます。

(1) たばこ対策

喫煙（受動喫煙）は、がんにも最も大きく寄与する因子であり、がん予防の観点から禁煙指導や受動喫煙防止対策に取り組むことが重要です。そのため、当センターにおいては「禁煙週間」、「世界禁煙デー」及び「がん征圧月間」等に併せて禁煙や受動喫煙を啓発するキャンペーンやパネル展を実施しました。

また健康増進法を改正する法律において、望まない受動喫煙の防止を図るため、行政機関等の第一種施設は2019年7月から敷地内禁煙（特定屋外喫煙施設設置は可）、その他の第二種施設は2020年4月から原則屋内禁煙（経過措置基準有り）と定められました。この法律に基づいて相談・指導を行っています。

(2) がん検診受診促進

がん検診は、がんを早期発見し適切な治療を行うことで、がんによる死亡者を減少させることができる確実な方法です。県独自調査によると、平成29年度の5つのがん検診受診率の合計は50.9%で、目標の50%を達成しています。県は2023年度までに、5つのがん種全ての受診率が50%を上回ることを目標にしています。

がん検診は大野市・勝山市において実施されていますが、当センターにおいても、がん検診受診率の向上およびがん予防の推進を図るため、母の日等のイベントに併せ、大野市・勝山市と連携して普及啓発に取り組んでいます。

<たばこ・がん検診受診促進に関する普及啓発>

実施日	内容	実施場所
R3.9.24～9.30 R3.10.25～11.1	「がん征圧月間」「がん検診受診率50%達成集中キャンペーン」「健康増進月間・食生活改善普及運動月間」におけるパネル展 (がん・禁煙・受動喫煙防止についてのパネル展示)	大野市 ショッピングモールVIO 勝山市 勝山サンプラザ

10 難病対策

昭和48年度から、原因が不明で治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち診断基準が確立し、かつ難治度、重症度の高い疾患を特定疾患治療研究事業の対象として医療費の自己負担の軽減が行われています。平成15年10月には他の難治性疾患や障害者医療との公平性の観点もふまえ、所得と治療状況に応じた患者一部負担を変更するとともに、低所得者については重症患者と同じく全額費負担が行われました。

平成27年1月1日に、さらなる難病対策の充実を目指し「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、新たな医療費助成制度が開始されました。これにより対象疾病が、それまでの56疾病から110疾病に、さらに7月には306疾病に、また平成30年4月には331疾病に、令和元年7月には333疾患に、R3年11月には338疾病まで対象疾病が拡大されています。

(1) 特定医療費(指定難病)受給者証交付状況

(単位:人)

年度	市	大野市	勝山市	管内	福井県
	R2年度		285	227	512
R3年度		274	217	491	6,207

(2) 医療相談事業

平成9年度から、難病患者およびその家族を対象に疾病や療養上の不安を軽減するため、難病に関する専門の医師、看護師、社会福祉士等による講演会や個別相談、患者同士の交流会を開催しています。

開催日	場 所	参加者	内 容
R3.8.17	奥越健康 福祉センター	指定難病患者と その家族等 3名	【神経・筋疾患患者個別相談会】 指導者:福井医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 林 浩嗣 氏
R3.9.3	奥越健康 福祉センター	指定難病患者と その家族等 2名	【消化器系疾患患者個別相談会】 指導者:福井勝山総合病院 消化器内科 医師 須藤 弘之 氏
R3.9.7	奥越健康 福祉センター	指定難病患者と その家族等 2名	【リハビリ個別相談会】 指導者:福井県難病支援センター 療養相談員 小林 義文 氏

(3) 訪問相談・指導事業

要支援難病患者やその家族が抱える日常生活上および療養上の悩みに対する相談や在宅療養に必要な医学的指導等を行うため、専門の医師、対象者の主治医、保健師、看護師、理学療法士等による訪問相談・指導（診療も含む）事業を実施しています。

R3年度	保健師による家庭訪問延人員	22件	(実人員 8人)
	保健師による面接相談等延人員	395件	(実人員 298人)

(4) 難病対策地域協議会(地域ケアシステム検討会議)

平成15年度から、神経難病患者への療養支援への充実強化に向けて、地域の関係機関が連携を密にし、地域におけるケアシステムの構築を図ることを目的に実施しています。

平成27年度からは難病法に基づき難病対策地域協議会を設置し、地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、地域の実情に応じた体制の整備についての協議を行っています。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染防止のため開催していません。

(5) 患者会への支援

奥越地域では「みちしばの会」(膠原病等患者会)が、患者同士が集まり親睦を深め、互いに励まし合いながら前向きに療養生活を送ることを目的として、交流会、勉強会等の活動をしています。当センターは会の運営に対しての相談や協力を通して活動を支援しています。

名 称	設置年月日	会員数	R3年度	
			例会開催数	内 容
みちしばの会 (膠原病等患者会)	H8.7.29	9人	1回	ピアカウンセリング

11 精神保健福祉

平成7年に制定された「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に基づき、精神障害者の早期治療、自立と社会参加を図り、地域住民の精神保健福祉への関心と理解を深めるために、当センターでは個人および集団に対する様々な事業を行っています。

(1) 精神保健福祉法に基づく保護申請通報処理状況

精神保健福祉法22～26条の規定に基づき、精神障害者またはその疑いのある人（自傷他害の恐れのある人）について、診察および保護の申請や通報があった場合には事前調査を実施します。必要と認められる場合には、精神保健指定医の診察を行い、2名の指定医が診察した結果、要措置と認めた場合に措置入院とします。また、措置入院の対象とはなりません、医療の必要がある場合には受診に向けた支援を行っています。

(単位:件)

		申請者通報					処理状況				
		一般	警察官	検察官	矯正 施設長	計	指定医の診察実施			調査 のみ	
							要措置	措置不要			
						入院	通院	医療不要			
R2年度	大野市	-	3	2	-	5	3	1	-	-	1
	勝山市	1	3	-	-	4	1	1	-	-	2
R3年度	大野市	-	3	4	1	8	3	1	-	-	4
	勝山市	-	2	-	1	3	1	-	-	-	2

(2) 精神保健福祉相談状況

当センターでは、個別に相談することで不安の軽減を図り、問題解決へ向けての支援を目的に、当事者や家族に対して保健師による電話や面接相談、家庭訪問指導を実施しています。また、月2回精神科医によるこころの健康相談を実施しています。相談内容の主なものは、症状に関する事、人間関係に関する事、医療機関の受診、社会復帰の相談などとなっています。

①こころの健康相談(専門医による)

(単位:人)

		実人員	延人員	内 訳 (延べ)							
				社会復帰	老人 精神保健	アルコール	薬 物	ギャンブル	思春期	心の 健康相談	その他
R2年度	大野市	6	6	-	1	1	-	-	-	3	1
	勝山市	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	計	7	7	-	1	1	-	-	-	4	1
R3年度	大野市	8	8	-	1	-	-	1	-	6	-
	勝山市	4	4	-	-	1	-	-	-	3	-
	計	12	12	-	1	1	-	1	-	9	-

②面接相談

(単位:人)

		実人員	延人員	内 訳 (延べ)							
				社会復帰	老人 精神保健	アルコール	薬 物	ギャンブル	思春期	心の 健康相談	その他
R2年度	大野市	12	29	3	2	-	-	-	-	2	22
	勝山市	3	4	-	-	1	-	-	-	1	2
	管 外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	15	33	3	2	1	-	-	-	3	24
R3年度	大野市	20	43	4	-	-	-	-	-	22	17
	勝山市	5	8	2	-	-	-	-	-	5	1
	管 外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	25	51	6	-	-	-	-	-	27	18

③電話相談

(単位:人)

		実人員	延人員	内 訳 (延べ)							
				社会復帰	老人 精神保健	アルコール	薬 物	ギャンブル	思春期	心の 健康相談	その他
R2年度	大野市	28	104	4	2	3	-	1	2	9	83
	勝山市	18	54	1	2	3	2	-	-	1	45
	管 外	3	8	3	-	-	-	-	-	-	5
	計	49	166	8	4	6	2	1	2	10	133
R3年度	大野市	38	142	-	7	-	-	-	-	78	57
	勝山市	18	57	2	3	1	-	-	-	16	38
	管 外	4	6	-	-	-	-	-	-	4	2
	計	60	205	2	10	1	-	-	-	98	97

④家庭訪問

(単位:人)

		実人員	延人員	内 訳 (延べ)							
				社会復帰	老人 精神保健	アルコール	薬 物	ギャンブル	思春期	心の 健康相談	その他
R2年度	大野市	8	30	1	-	-	-	-	-	1	28
	勝山市	4	8	-	2	-	-	-	-	1	5
	管 外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	計	12	38	1	2	-	-	-	-	2	33
R3年度	大野市	5	13	-	-	-	-	-	-	7	6
	勝山市	1	2	-	-	-	-	-	-	1	1
	管 外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	計	6	15	-	-	-	-	-	-	8	7

⑤関係機関との連絡調整

(単位:人)

		実人員	延人員	内 訳 (延べ)							
				社会復帰	老人 精神保健	アルコール	薬 物	ギャンブル	思春期	心の 健康相談	その他
R2年度	大野市	2	10	1	-	-	-	-	-	-	9
	勝山市	1	7	-	-	-	6	-	-	-	1
	管 外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	3	17	1	-	-	6	-	-	-	10
R3年度	大野市	3	9	-	-	-	-	-	-	4	5
	勝山市	4	8	-	2	-	-	-	-	3	3
	管 外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	7	17	-	2	-	-	-	-	7	8

(3) 普及啓発活動

心の健康についての正しい知識や、精神疾患や精神障害者についての理解・対応を深めるために普及啓発を行っています。

(単位:人)

実施日	実施場所	内 容	対象者	参加人数
R3.10.15	勝山サンプラザ	「第69回精神保健福祉普及運動」におけるパンフレット等の配布(勝山市福祉児童課と実施)	一般住民	—

(4) 関係機関との連携

精神障害者の処遇について、医療機関、市、障害福祉サービス事業所等と連携を行っています。平成21年度からは、大野・勝山警察署等との連絡会を実施しています。

実施日	実施場所	内 容	対象者	参加人数
R3.6.16	奥越健康福祉センター	(1)令和2年度精神緊急対応状況について (2)令和2年度女性相談対応状況について (3)意見交換 助言者:たけとう病院 精神科医 海野 浩輔 氏	警察署 市保健福祉担当課 障害者相談支援センター 医療機関	15

(5) 精神障害者家族会の育成・支援

平成15年度に大野と勝山の家族会が合併して「奥越地区家族会」が発足しました。事務局を紫水の郷に置いて、会員間の交流や病気に関する学習会を行っています。会員の高齢化が進んでいるため、新入会員の獲得が課題となっています。

(6) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業の実施状況

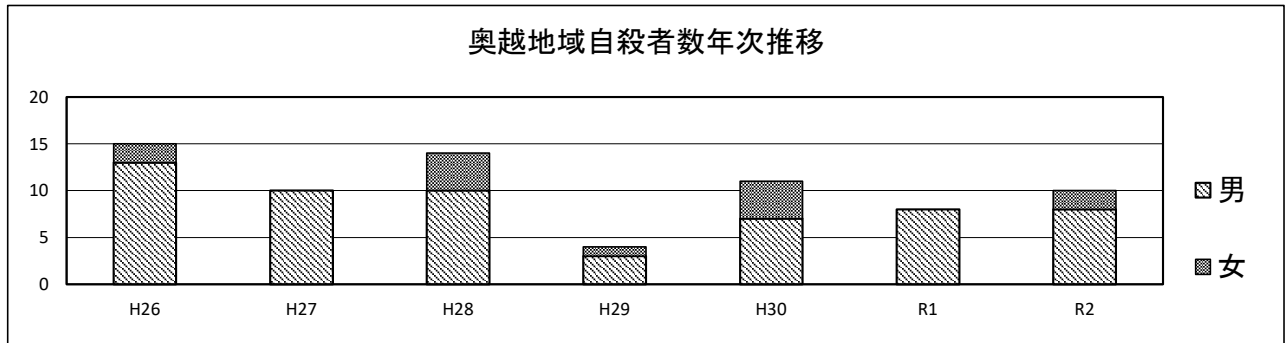
平成29年度「これからの精神保健医療福祉の在り方に関する検討報告会」において、精神障害の有無や程度に関わらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるように「保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、重層的な連携による支援体制を構築することが適当と示されました。当センターは「奥越地区障害者自立支援協議会」の中に位置づけし「生活・居住支援部会」の中で協議を行い、課題解決にむけて取り組んでいます。

実施日	実施場所	内 容	出席機関	参加人数
R2	大野市 結とびあ	・当システムについて説明 ・措置入院患者の退院後支援計画に関する計画を立案し、退院後支援に重点的に関わり、地域援助事業者からは情報や助言の協力依頼を説明。	大野市福祉子ども課 大野市地域包括支援センター 勝山市福祉・児童課 たけとう病院 大野市障害者相談支援センター 勝山市障害者生活支援センター 他、生活・居住支援部会参加者	25
R3		・奥越地区の現状報告:入院患者数、入院形態、通院患者数、手帳所持者数 ・奥越地域の疾患ごとの診療実績報告(NBDデータベースより抜粋) ・奥越保健所での通報件数とその内訳報告 ・医療保護入院者、措置入院者、退院後支援計画書作成者の事例について紹介		18

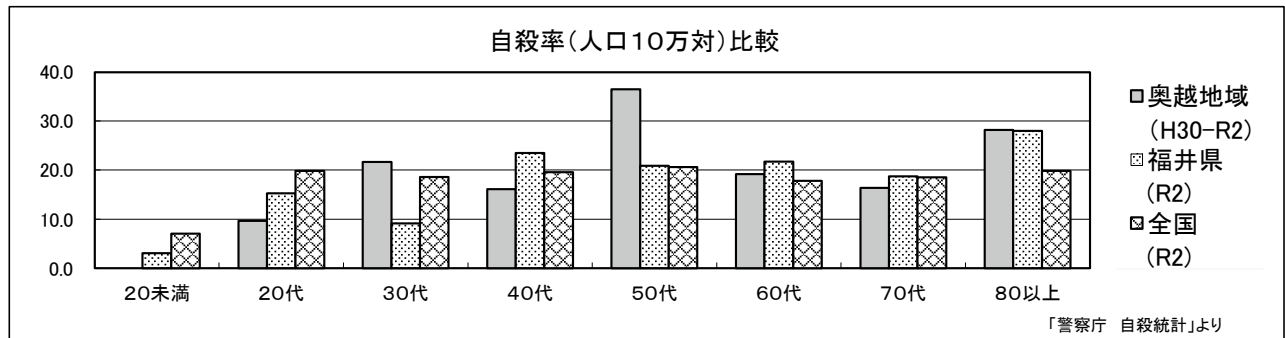
(7) 自殺対策

平成10年以降、日本の自殺者数は3万人を超え、平成24年に3万人を切り減少傾向が続いていました。しかし、11年ぶりに令和2年は増加に転じ、女性や若者の自殺者数が増加したことは社会問題になっています。平成18年には「自殺対策基本法」が制定され、平成19年には「自殺総合対策大綱」が策定されました。福井県では、平成21年度から、自殺対策緊急強化事業を実施し、総合的な自殺対策を推進しています。当センターでは、平成24年度から、一般県民を対象に悩みごと総合相談会を開催しています。

①奥越地域の自殺の現状



毎年4名～15名の自殺者が発生し、性別では男性が多い傾向にあります。



奥越地域の人口10万対の自殺率は、全国、福井県に比べて、30歳代・50歳代が高くなっています。

②悩みごと総合相談日

実施日	実施場所	相談対応者	相談者数
R3.9.4 (土)	奥越健康 福祉センター	弁護士・精神科医師・臨床心理士・精神保健福祉士・ 保健師・依存症相談員・女性相談員等	延 2件 実 2人
R4.3.5 (土)	奥越健康 福祉センター	弁護士・精神科医師・公認心理師	延 2件 実 2人

③ゲートキーパー講習会

実施日	実施場所	内 容	対象者	参加人数
R3.11.29 (水)	奥越健康 福祉センター	テーマ 「事例から考える 死にたいと訴える方やその家族にどう対応するか」 講師: 福井心のクリニック 公認心理師・臨床心理士 齊藤荘二 氏	医療機関、通所介護施設職員、居 宅介護支援事業所、相談支援事 業所、障害福祉等施設職員 (令和元年度参加者)	20

12 母子保健

地域保健法の制定(平成6年)に併せて母子保健法が改正され、平成9年度から、妊産婦、新生児訪問指導および3歳児健康診査等が、平成25年度からは、養育医療の給付、自立支援医療(育成医療)の給付、未熟児訪問指導が市に移譲されました。このことにより、住民により身近な市において妊娠・出産から育児まで一貫したサービスを全面的に提供することが可能となりました。

当センターにおいては、長期療養児などのハイリスク児に対する個別指導や、育児不安や育児ストレスを抱える保護者に対するサポートを行い母子保健事業の充実を図っています。

(1)小児慢性特定疾病医療費助成制度

昭和49年度から、治療が長期間にわたり、医療費も高額となる小児に対して、小児慢性特定疾患治療研究事業により、医療の確立と患者家族の医療費の負担軽減が実施されています。

平成27年1月1日「児童福祉法の一部の改正」に伴い、新たな小児慢性特定疾病医療費助成制度が開始され、対象疾病が514疾病から704疾病に拡大されました。その後も制度の見直しが継続的に行われています。令和3年11月には、新たに26疾病が対象として加わり、現在16疾患群788疾病(包括的病名を除く)が対象となっています。

奥越地域では、内分泌疾患(成長ホルモン(GH)分泌不全性低身長症(脳の器質的原因によるものを除く)・神経筋疾患が多い傾向にあります。

(単位:人)

疾病分類別	奥越計		大野市		勝山市	
	R2年	R3年	R2年	R3年	R2年	R3年
悪性新生物	5	2	2	2	3	-
慢性腎疾患	5	4	4	3	1	1
慢性呼吸器疾患	4	5	4	5	-	-
慢性心疾患	5	4	3	2	2	2
内分泌疾患	20	12	11	5	9	7
膠原病	1	1	-	-	1	1
糖尿病	1	1	1	1	-	-
先天性代謝異常	1	1	1	1	-	-
血友病等血液疾患	3	3	3	3	-	-
神経筋疾患	8	9	4	5	4	4
慢性消化器疾患	6	5	3	2	3	3
骨系統疾患	-	3	-	1	-	2
免疫疾患	1	1	1	1	-	-
計	60	51	37	31	23	20

(2)福井県特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち医療保険が適応されず治療費が高額になる体外受精または顕微授精について、その治療費の一部を助成することで、経済的負担を軽減し、不妊治療を受ける機会を増やすことを目的として、平成16年度から開始しました。また、平成26年度からは男性側要因による不妊に対しても助成制度が拡大されました。

なお、令和4年4月からは一般不妊治療および生殖補助医療(助成事業名:特定不妊治療)が保険適用になりました。しかし、保険診療においてもこれまでの助成金と同様に妻の治療開始時の年齢や1子ごとの助成回数に制限があるため、県では保険適応終了後の治療について助成を行っています。

特定不妊治療費助成

(単位:件)

年度	福井県(福井市除く)	奥越計	大野市	勝山市
R1年度	830	72	46	26
R2年度	751	73	48	25
R3年度	881	95	56	39

(3)家庭訪問

当センターでは、長期療養児や小児慢性特定疾病医療費助成の申請があった者に対して、必要に応じて療養支援のための訪問指導を行っています。

訪問指導

令和3年度(単位:人)

	産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他
	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
訪問数	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-

(4)育児不安解消サポート事業

育児不安や育児ストレスを抱える保護者に対し、専門家によるグループワークや個人面談、助言指導を行うことにより、育児不安の解消やストレス軽減を図ります。

令和3年度

場 所	実施回数	内 容	参加者		指導者
			保護者	子ども	
大野市地域子育て支援センター	5	グループワーク 個人面談	実44人 延71人	実41人 延78人	精神科医師(2回) 臨床心理士(10回) 保健師
勝山市地域子育て支援センター	5				

13 食品衛生

(1) 許可等を要する営業施設数および福井県食品衛生監視指導計画に基づく監視指導件数

食品衛生法第52条の規定による許可を要する営業施設の監視指導は、県の年間計画に基づき、秋の行楽地、夏季および年末一斉、スキー場周辺等における監視指導を実施しました。

なお、令和3年6月1日に法改正が施行され、許可および届出業種に変更がありました。

【改正前】食品衛生法関係

業 種		R2年度施設数			R3年度施設数			R3年度			
		奥越計	大野市	勝山市	奥越計	大野市	勝山市	新規	継続	廃業	監視数
飲食店	食堂等	200	108	92	177	101	76	1	16	14	32
	仕出し弁当	123	77	46	100	58	42	6	19	8	35
	旅館	28	17	11	19	10	9	-	6	1	15
	その他	358	214	109	285	169	84	7	26	10	37
	小計	709	416	258	581	338	211	14	67	33	119
喫茶店	純喫茶	5	4	1	5	4	1	-	-	-	1
	自動販売機	72	35	37	/	/	/	/	/	/	-
	小計	77	39	38	5	4	1	-	-	-	1
菓子製造業		161	102	59	132	83	42	1	5	5	24
乳処 理 業		1	1	-	1	1	-	-	-	-	1
乳製品製造業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚介類販売業		83	48	35	34	16	18	1	1	4	9
魚介類せり売り業		1	1	-	1	1	-	-	-	-	-
食品の冷凍又は冷蔵業		8	5	3	6	3	3	-	-	1	1
かん詰又はびん詰食品製造業		8	6	2	8	6	2	-	-	-	-
アイスクリーム製造業		24	12	12	22	12	10	-	3	3	8
乳類販売業		108	58	50	/	/	/	-	-	-	-
食肉処 理 業		1	1	-	1	1	-	-	-	-	-
食肉販売業		76	44	32	23	9	14	1	1	2	12
食用油脂製造業		2	-	2	2	-	2	1	-	-	1
みそ製造業		13	9	4	12	8	4	1	-	-	3
醤油製造業		6	4	2	5	3	2	-	-	1	3
ソース製造業		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
酒類製造業		6	5	1	5	4	1	-	-	-	-
豆腐製造業		10	7	3	6	3	3	-	-	2	3
めん類製造業		7	7	-	6	6	-	-	1	-	3
そうざい製造業		58	42	16	48	35	13	1	-	2	9
清涼飲料水製造業		6	4	2	6	4	2	-	-	-	2
氷雪販売業		2	1	1	/	/	/	-	-	-	-
小計		582	358	224	318	195	116	6	11	20	79
合計		1,368	813	520	904	537	328	20	78	53	199

福井県食品衛生条例関係

業 種	R2年度施設数			R3年度施設数			R3年度			
	奥越計	大野市	勝山市	奥越計	大野市	勝山市	新規	継続	廃業	監視数
魚介類加工業（許可）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
漬物製造業（許可）	32	26	6	24	20	4	-	-	5	4
魚介類行商（登録）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	32	26	6	24	20	4	-	-	5	4

(1) 許可等を要する営業施設数および福井県食品衛生監視指導計画に基づく監視指導件数

【改正後】食品衛生法関係

業 種	R2年度施設数			R3年度施設数			R3年度			
	奥越計	大野市	勝山市	奥越計	大野市	勝山市	新規	継続	廃業	監視数
飲 食 店 営 業	-	-	-	136	77	44	138	-	2	138
調理の機能を有する自動販売機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食 肉 販 売 業	-	-	-	7	7	-	7	-	-	7
魚 介 類 販 売 業	-	-	-	16	12	4	16	-	-	16
魚介類競り売り営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
集 乳 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳 処 理 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別牛乳搾取処理業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食 肉 処 理 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の放射線照射業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
菓 子 製 造 業	-	-	-	30	16	14	30	-	-	30
アイスクリーム類製造業	-	-	-	3	1	2	3	-	-	3
乳 製 品 製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水製造業	-	-	-	1	1	-	1	-	-	1
食 肉 製 品 製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水 産 製 品 製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷 雪 製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
液 卵 製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食 用 油 脂 製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みそ又はしょうゆ製造業	-	-	-	1	-	1	1	-	-	1
酒 類 製 造 業	-	-	-	1	1	-	1	-	-	1
豆 腐 製 造 業	-	-	-	3	3	-	3	-	-	3
納 豆 製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麵 類 製 造 業	-	-	-	3	3	-	3	-	-	3
そ う ざ い 製 造 業	-	-	-	11	5	6	11	-	-	11
複合型そうざい製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冷 凍 食 品 製 造 業	-	-	-	1	1	-	1	-	-	1
複合型冷凍食品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
漬 物 製 造 業	-	-	-	6	5	1	6	-	-	6
密 封 包 装 食 品 製 造 業	-	-	-	1	1	-	1	-	-	1
食 品 の 小 分 け 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
添 加 物 製 造 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	220	133	72	222	-	2	222

(2) 各種講習会の実施状況

令和3年度は、下記のとおり食品衛生講習会を開催しました。

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、集合型の講習会は中止し、営業者への資料配布により代替しました。

		衛生講習会 (当センターが主催)	出前講座 (依頼を受けて実施)
R1年度	実施回数	13	9
	受講者数	658	264
R2年度	実施回数	17	5
	受講者数	602	94
R3年度	実施回数	1※	1
	受講者数	712	40

(3) 食品等の検査

食品等の検査については、県の年間計画に基づき、登録検査機関、県衛生環境研究センターにて、細菌・食品添加物および残留農薬等を検査しました。

検査実施時に、食品製造業者等に対して食品製造の衛生管理、適切な食品表示等についても指導を行っています。

年間計画

事業名	実施時期	検査対象
春の行楽シーズン衛生対策	4月	一般食品(菓子、弁当等)
牛乳の成分規格等検査	5月	牛乳
県内産野菜・果実検査	6月	県内産野菜、県内産果実
畜水産食品検査	7月	鶏卵
夏期食品一斉取締り対策 ・食中毒予防対策	6月～ 8月	一般食品(そう菜、魚介類加工品等) 洋生菓子、和生菓子
輸入食品検査	8月	加工食品
県外産または輸入野菜・果実検査	8月	県外産野菜、県外産果実輸入野菜、輸入果実
秋の行楽シーズン衛生対策	9月	一般食品(菓子、弁当等)
県内産野菜・果実検査	9月	県内産野菜、県内産果実
玄米検査	9月	県内産玄米
添加物表示検査	10月	しょう油、みそ、魚介類加工品等
アレルギー原材料検査	10月	加工食品
畜水産食品検査	10月	養殖魚
年末食品一斉取締り対策 ・輸入食品検査	11月～ 12月	一般食品(そう菜、魚介類加工品等) 冷凍食品
容器包装等検査	1月	包装紙、箸、陶磁器漆器、おもちゃ等
遺伝子組換え食品検査	1月	大豆食品(豆腐)
輸入食品検査	1月	輸入加工品(菓子等)

収去実績

令和3年度(単位:件)

検査対象食品	収去等 検体数	検査項目			表示 違反	成分規格 違反
		細菌	食品 添加物	その他 (農薬等)		
魚介類	3	2	-	1	-	-
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	1	1	-	-	-
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	3	3	1	-	-
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-
魚介類加工品(かん詰・びん詰を除く。)	-	-	-	-	-	-
肉卵類及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)	2	2	1	1	-	-
乳製品	1	1	-	3	-	-
乳類加工品(アイスクリーム類を除き、マーガリンを含む。)	1	1	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓	1	1	1	1	-	-
穀類及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)	2	-	-	2	-	-
野菜類・果物及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)	7	-	-	7	-	-
菓子類	36	29	14	2	-	-
清涼飲料水	2	2	-	2	-	-
酒精飲料	-	-	-	-	-	-
氷雪	-	-	-	-	-	-
水	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰食品	-	-	-	-	-	-
その他の食品	55	45	6	4	-	-
添加物及びその製剤	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装	3	-	-	3	-	-
おもちゃ	-	-	-	-	-	-
合計	117	87	23	26	-	-

(4) 食中毒の発生状況

令和3年度は、大野市内で野生キノコを原因とする食中毒が1件発生しました。

	福井県(福井市保健所分を除く)		奥越計		大野市		勝山市	
	件数(件)	患者数(人)	件数(件)	患者数(人)	件数(件)	患者数(人)	件数(件)	患者数(人)
R1年度	6	34	2	13	-	-	2	13
R2年度	2	2	-	-	-	-	-	-
R3年度	4	23	1	2	1	2	-	-

(5) 調理師・製菓衛生師(試験および登録状況)

		R2年度		R3年度	
		福井県	奥越	福井県	奥越
調理師	受験者数(人)	189	10	209	15
	合格者数(人)	119	8	112	9
	合格率(%)	63	80	54	60
	登録者数(人)	212	22	223	13
	免許取消数(人)	-	-	-	-
	登録消除数(人)	6	-	3	-
製菓衛生師	受験者数(人)	163	4	170	2
	合格者数(人)	119	2	115	2
	合格率(%)	73	50	68	100
	登録者数(人)	35	3	30	3
	免許取消数(人)	-	-	-	-
	登録消除数(人)	-	-	-	-

(6) ふぐ条例関係

福井県ふぐの処理に関する条例により届出を要する施設数およびふぐ処理登録者数は下記のとおりです。

	R2年度			R3年度		
	奥越計	大野市	勝山市	奥越計	大野市	勝山市
ふぐ処理施設(件)	12	4	8	17	4	13
ふぐ処理登録者(人)	38	21	17	38	20	18

14 狂犬病予防

(1) 狂犬病予防(登録・予防注射接種)等関係状況

狂犬病予防注射は従来とおり、毎年1回の接種が義務付けられています。登録頭数のうち死亡届の未提出分を含めると、注射済票交付数は概ね登録頭数に近いと考えられます。

	R2年度			R3年度		
	奥越計	大野市	勝山市	奥越計	大野市	勝山市
新規登録頭数(頭)	126	78	48	123	77	46
登録頭数(頭)	2,166	1,224	942	2,143	1,231	912
注射済票交付頭数(頭)	1,928	1,065	863	1,980	1,130	850
注射接種率(%)	89.0	87.0	91.6	92.4	91.8	93.2
こう傷事故件数(頭)	2	1	1	0	0	0

15 動物愛護

(1) 動物愛護管理業務状況

平成30年度より、県内6か所の各健康福祉センターで行っていた犬および猫の保護、引取りおよび相談対応などの業務を「犬および猫の譲渡の推進」「適正飼養および動物愛護の普及啓発」を主な機能とする動物愛護センターに集約しました。

	R2年度			R3年度		
	奥越計	大野市	勝山市	奥越計	大野市	勝山市
犬の保護頭数(頭)	-	-	-	2	2	-
犬の引取頭数	所有権放棄(頭)	-	-	-	-	-
	拾得(頭)	1	1	-	2	-
猫の引取頭数	所有権放棄(頭)	10	5	5	40	13
	拾得(頭)	38	26	12	53	26
その他の動物(負傷動物等)(頭)	2	2	-	4	2	2
収容頭数(小計)(頭)	-	-	-	101	45	56
犬の返還頭数(頭)	1	1	-	4	4	-
猫の返還頭数(頭)	-	-	-	-	-	-
その他の動物の返還頭数(頭)	-	-	-	-	-	-
犬の譲渡頭数(頭)	-	-	-	-	-	-
猫の譲渡頭数(頭)	54	36	18	84	34	50
犬の処分頭数(頭)	-	-	-	-	-	-
猫の処分頭数(頭)	4	3	1	4	3	1

(2) 動物苦情相談件数

	R2年度			R3年度		
	奥越計	大野市	勝山市	奥越計	大野市	勝山市
苦情件数 (捕獲、放飼取締、鳴き声、虐待、遺棄、財産の侵害、咬傷事故等)	57	28	29	30	22	8
相談件数 (引取依頼、犬猫譲渡、逸走動物・預かり動物問合せ、適正飼養等)	237	141	96	365	186	179

(3) 動物取扱業登録等・特定動物飼養保管許可状況

令和4年3月31日現在

	R2年度			R3年度		
	奥越計	大野市	勝山市	奥越計	大野市	勝山市
第一種動物取扱業登録施設数	16	12	4	16	11	5
第二種動物取扱業届出施設数	1	1	-	1	1	-
特定動物飼養保管許可施設数	1	1	-	1	1	-

16 環境衛生

(1) 環境衛生関係

環境衛生関係営業は、日常生活に密接した多くの業種があり、その形態は小規模のものが多くなっています。施設における衛生水準の向上を図り、施設利用者の衛生的で快適な生活を確保するため、事業者に対する立入検査、監視指導を行っています。

また、近年、建築物の大型化が進んでおり、特定建築物（特定用途に供される部分の延べ面積が3,000㎡以上（学校教育法第1条に規定する学校においては8,000㎡以上）の多数の者が利用する建築物）に対し、空気環境、給排水、その他の必要な管理について指導を行っています。

環境衛生関係施設数および監視指導数 令和4年3月31日現在(単位:か所)

	奥越計		大野市		勝山市		監視数		
	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	R2年度	R3年度	
理容所	74	72	43	42	31	30	2	45	
美容所	135	135	80	80	55	55	5	55	
クリーニング	洗濯所	18	16	14	13	4	3	18	-
	取次所	37	37	20	20	17	17	-	-
公衆浴場	普通	4	4	3	3	1	1	-	4
	その他	12	11	7	7	5	4	10	8
興行場	常設	2	2	2	2			-	-
	その他								
旅館	旅館・ホテル	35	33	20	20	15	13	15	24
	簡易宿所	16	17	12	12	4	5	1	5
	下宿								
	その他(季節)	(3)	(3)	(2)	(2)	(1)	(1)	6	6
温泉(源泉)	9	9	3	3	6	6	-	2	
特定建築物	14	15	9	10	5	5	2	-	

・監視数は延べ数を計上しています

・旅館のうち「その他(季節)」は、主に4～10月に営業するため 令和4年3月31日現在許可はありません。

(2) 水道関係

水道等(飲料水供給施設を含む)の普及率は、大野市では飲用井戸等を使用する家庭が多いことから、令和3年度末で37.9%となっています。

また、奥越地域には簡易水道が多く、安全な水を供給するための施設管理について指導を行うとともに、飲用井戸の利用者に対しては、「飲用井戸等衛生対策要領」に基づく指導や水質検査に関する相談・指導を行っています。

給水人口と普及率 令和4年3月31日現在

	奥越計	大野市	勝山市	
人口(人)	53,376	31,358	22,018	
給水箇所(か所)	44	43	1	
給水人口(人)	32,984	11,871	21,113	
上水道	箇所数(か所)	2	1	1
	給水人口(人)	25,657	4,544	21,113
簡易水道	箇所数(か所)	36	36	-
	給水人口(人)	7,079	7,079	-
飲料水供給施設	箇所数(か所)	6	6	-
	給水人口(人)	248	248	-
普及率(%)	61.8%	37.9%	95.9%	
専用水道	箇所数(か所)	5	2	3
簡易専用水道	箇所数(か所)	20	9	11

・上水道事業……………計画給水人口5,001人以上の水道事業

・簡易水道事業……………計画給水人口101人以上5,000人以下の水道事業

・飲料水供給施設……………水道により供給するもので給水人口100人以下の施設

・専用水道……………101人以上の居住者に給水、または、1日最大給水量が20m³を超えて給水する自家用水道等

・簡易専用水道……………水道により供給を受けるもので受水槽の有効容量が10m³を超えるビル等の給水の施設

(3) 浄化槽関係

奥越地域の浄化槽設置基数は、公共下水道や農業集落排水処理施設への接続に伴う廃止が増加しているため、令和3年度末には6,324基と平成20年度から減少し続けています。

公共用水域への汚濁負荷を軽減するため、法定検査を受けていない浄化槽管理者を対象に、法定検査の受検促進および周知を兼ねて、受検案内を（一財）北陸公衆衛生研究所と連名で送付しました。

浄化槽設置届出基数

令和4年3月31日現在

		奥越計	大野市	勝山市
基 数		6,324	5,802	522
人 槽 別	5 ～ 10人	5,392	4,993	399
	11 ～ 20人	357	312	45
	21 ～ 50人	438	381	57
	51 ～ 200人	95	81	14
	201 ～ 500人	27	22	5
	501人 ～	15	13	2
処理方式	合 併	1,979	1,839	140
	単 独	4,345	3,963	382

浄化槽工事業および保守点検業登録数

令和4年3月31日現在

		奥越計	大野市	勝山市
浄 化 槽 工 事 業		24	18	6
浄 化 槽 保 守 点 検 業		3	3	-

17 廃棄物対策

(1) 一般廃棄物関係

近年の大量生産、大量消費社会の下、ごみの発生量が増加し、その質も多様化してきています。また、最終処分場をはじめとするごみ処理施設の確保が困難になるなど、ごみ処理を取り巻く状況はますます深刻になっています。

このような中、資源循環型社会を早期に構築するため、ごみの減量化とリサイクルを推進するための基本方針と目標等を定め、市と連携のもと総合的かつ計画的な取組を推進しています。

ごみ処理状況

区分	人口 A (人)	1人1日 当たりごみ 排出量 B $B \times 10^6 / A / 365$ (g)	ごみ総 排出量 C (t)	市町ごみ処理量						合計 G (t)	集団回 収量 H (t)	中間処理 後再生利 用量 I (t)	リサイ クル率 J $(F+H+I)/(G+H) \times 100$ (%)
				直接 焼却量 C (t)	最終 処分 (埋立) D (t)	焼却以外の 中間処理 E (t)	直接資 源化量 F (t)						
R 2 年 度	奥越計	55,190	930	18,728	16,044	-	2,685	-	18,728	1,566	2,610	20.6%	
	大野市	32,413	952	11,259	9,278	-	1,982	-	11,259	698	1,707	20.1%	
	勝山市	22,777	898	7,469	6,766	-	703	-	7,469	868	903	21.2%	
R 3 年 度	奥越計	54,200	914	18,087	15,442	-	2,645	-	18,087	1,874	3,205	25.4%	
	大野市	31,779	941	10,920	8,979	-	1,941	-	10,920	660	2,005	23.0%	
	勝山市	22,421	876	7,167	6,463	-	704	-	7,167	1,214	1,200 [※]	28.8%	

※令和3年度実績より算出方法を変更(アルミ類を追加)

大野市・勝山市の分別収集状況

○:ステーション回収 □:持ち込み

令和4年3月31日現在

市名	可燃 ごみ	不燃 ごみ	資源ごみ														特殊ごみ				硬質 ごみ	粗大 ごみ	収 集 品 目 数									
			缶 スチール 缶	アルミ 缶	スプレー 缶	分類 なし	無色	茶	青 緑	黒	その 他の びん	紙 パック	新聞 紙	雑誌 類	段 ボール	その 他の 紙	ペ ット ボ トル	食 品 ト レ イ ス チ ロ ール	白 色 付 き	発 泡 ス チ ロ ール				そ の 他 の 容 器	繊維 類	油 類	金 属 類	分 類 なし	乾 電 池	蛍 光 灯	体 温 計	
大野市	○	○	○			○								○	○										○				○	□	12	
勝山市	○	○	○			○								○	○											○				○	□	13

施設区分	設置主体	施設名	設置場所	能力・容量	処理方式	稼動年月
焼却処理	大野・勝山地区広域行政事務組合	ビュークリーンおくえつ	大野市南新在家	92 (t/日) (46t/24h×2基)	ガス化溶融方式	H18.7
不燃・粗大ごみ処理	大野・勝山地区広域行政事務組合	ビュークリーンおくえつ	大野市南新在家	10 (t/5h)	破碎	H18.7
資源ごみ処理				21 (t/5h)	選別	H18.7
埋立処分	大野・勝山地区広域行政事務組合	エコバレー	勝山市平泉寺町岩ヶ野	25000(m ³)	セル方式	H18.4
し尿処理	大野市	浄化センター	大野市堂本27-71	60 (kL/日)	高負荷脱窒素処理方式	H11.11
	勝山・永平寺衛生管理組合	衛生センター	勝山市滝波町3丁目1309-1	50 "	好気性消化方式	S53.4

(2)産業廃棄物関係

産業廃棄物の排出量の増加に伴い、最終処分場のひっ迫や不適正処理など産業廃棄物をめぐる様々な問題が生じています。

このような中、県が策定した「福井県産業廃棄物適正処理指導要綱」に基づき、事業者に対し、安全で安心な処理施設の設置について指導を行っています。

廃棄物焼却施設から発生するダイオキシン類については、廃棄物処理法の規定により、年1回の測定が義務付けられています。

また、不適正処理や不法投棄を未然に防止するため、関係機関との合同パトロールの実施や啓発事業を行っています。

①産業廃棄物・特別管理産業廃棄物処理業者数

令和4年3月31日現在

処理業者の許可内容	奥越計	令和4年3月31日現在		
		大野市	勝山市	管外
産業廃棄物収集運搬業（積替・保管を含まない）	55	40	15	20
〃（積替・保管を含む）	8	6	2	3
産業廃棄物処分業（中間処理のみ）	6	5	1	2
〃（最終処分のみ）	-	-	-	-
〃（中間処理・最終処分）	-	-	-	-
合 計	69	51	18	25
特別管理産業廃棄物収集運搬業（積替・保管を含まない）	1	-	1	1
〃（積替・保管を含む）	-	-	-	-
特別管理産業廃棄物処分業（中間処理のみ）	-	-	-	-
〃（最終処分のみ）	-	-	-	-
〃（中間処理・最終処分）	-	-	-	-
合 計	1	-	1	1

②産業廃棄物処理施設数

令和4年3月31日現在

廃棄物処理法政令第7条		奥越計	大野市	勝山市
1号	汚泥の脱水施設(10m ³ /日)	-	-	-
R1年度	廃油の焼却施設(1m ³ /日、200kg/時、火格子2m ²)	-	-	-
6号	廃酸・廃アルカリの中和施設(50m ³ /日)	-	-	-
7号	廃プラスチック類の破碎施設(5t/日)	-	-	-
R2年度	廃油の焼却施設(1m ³ /日、200kg/時、火格子2m ²)	-	-	-
6号	廃酸・廃アルカリの中和施設(50m ³ /日)	-	-	-
7号	廃プラスチック類の破碎施設(5t/日)	-	-	-
8号	廃プラスチック類の焼却施設(100kg/日、火格子2m ²)	1	-	1
8の2号	木くず又はがれき類の破碎施設(5t/日)	6	4	2
9号	有害物質を含む汚泥のコンクリート固化施設	-	-	-
10号	水銀等を含む汚泥のばい焼施設	-	-	-
11号	汚泥・廃酸・廃アルカリに含まれるシアン化合物分解施設	-	-	-
12号	廃PCB等・PCB汚染物又はPCB処理物の焼却施設	-	-	-
12の2号	廃PCB等・PCB処理物の分解施設	-	-	-
13号	PCB汚染物・処理物の洗浄施設又は分離施設	-	-	-
13の2号	産業廃棄物焼却施設(200kg/時、火格子2m ²)	-	-	-
14号	最終処分場 イ しゃ断型	-	-	-
	最終処分場 ロ 安定型	1	-	1
	最終処分場 ハ 管理型	-	-	-
合 計		8	4	4

・13の2号には3号、5号、8号、12号に掲げるものを除く。

③監視件数

令和3年度

施設等区分		奥越計	大野市	勝山市
産業廃棄物関係	処 理 業	9	5	4
	処 理 施 設	4	-	4
そ の 他	野焼き、不法投棄指導等	11	4	7
	不法投棄防止パトロール	122	64	58

④その他 廃棄物対策

令和4年3月31日現在

PCB特別措置法に基づく、コンデンサ、変圧器等を保管または使用している事業者からの届出状況および立入件数

届出施設数・立入件数	奥越計	大野市	勝山市
届出施設数	74	43	31
立入件数	8	2	6

18 公 害

公害防止関係法に基づく特定工場、事業場および特定施設の設置状況ならびに、それらの施設の監視・調査状況は、次のとおりです。

(1) 関係法令に基づく届出工場、事業場数等

令和4年3月31日現在(単位:か所)

		奥越計	大野市	勝山市
水質汚濁防止法対象工場・事業場		187	126	61
大気汚染防止法対象工場・事業場		63	27	36
ダイオキシン類対策特別措置法対象工場・事業場		4	2	2
公害防止管理者選任工場・事業場		19	9	10
福井県公害防止条例特定工場		4	2	2
福井県公害防止条例特定施設設置工場・事業場		8	5	3
公害防止管理責任者選任工場・事業場		22	15	7
第一種フロン類充填回収業登録者		10	3	7
自動車リサイクル法	引取業事業所	51	29	22
	フロン類回収業事業所	11	7	4
	解体業事業所	1	1	0
	破砕業事業所	0	-	-

(2) 公害苦情関係の発生件数

令和3年度(単位:件)

	大気汚染	水質汚濁	その他	計
奥越計	2	6	1	9
大野市	2	5	1	8
勝山市	-	1	-	1

(3) 公害関係法に基づく工場・事業場の立入調査・監視指導事業場数

令和3年度(単位:か所)

調査対象	奥越計	大野市	勝山市
大気汚染防止法	10	5	5
水質汚濁防止法	12	7	5
ダイオキシン類対策特別措置法	2	2	-

(4) 水質等の監視調査

令和3年度

調査対象	調査地点・件数等	
地下水の水質調査	概況調査地点	4地点(年1回)
	継続監視調査地点	3地点(年2回)
	汚染井戸周辺地区調査	なし
水質異常時の調査	河川水質汚濁事故等	4件

(5) 大気等の監視調査

令和3年度

調査対象	対象物	調査数
ダイオキシン類等の調査	大気	1
	土壌	2
	地下水	1

※大気、水質およびダイオキシン類の調査結果については、福井県安全環境部環境政策課のホームページで公表しています。

19 在宅医療

高齢化の進展等に伴い、国は医療制度改革による医療の機能分化・連携の促進等、在宅医療推進の方向性を示しています。また、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい人生を最後まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。

平成26年6月に成立した「医療・介護総合確保推進法」により、介護保険法の中で「在宅医療・介護の連携」を進めることになり、管内の大野市・勝山市において「在宅医療・介護連携推進事業」が実施されています。

「在宅医療・介護連携推進事業」のうち「在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携」に関しては、広域的な連携も必要となるため、健康福祉センターと市地域包括支援センターが協力して事業を実施しています。

(1) 奥越地域医療構想調整会議・奥越地域医療連携体制協議会の開催(令和3年度)

平成26年6月に成立した「医療・介護総合確保法」により医療法が一部改正され、地域の医療提供体制の将来のあるべき姿としての「地域医療構想」を医療計画において策定することとなり、平成28年5月に福井県地域医療構想が策定されました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、国として今後の地域医療構想の進め方を整理するため明確な方針は示されておらず、奥越地域医療構想調整会議・奥越地域連携体制協議会は開催していません。

(2) 福井県入退院支援ルール策定のための取組み(令和3年度)

医療と介護の連携を進める一環として、要介護状態の人が自宅等へ退院する際、病院とケアマネジャーで着実に引き継ぎを実施し、生活や療養に困る患者や家族をなくすことを目的に、平成28年度に「福井県入退院支援ルール」を策定しました。

各健康福祉センター単位で、病院関係者・ケアマネジャー・行政が、ルールの内容・運用状況について協議する場を設けることで、ルールの作成・運用を行っており、今年度で5年が経過し県内でのルールが普及・定着してきました。

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、圏域検討会に替え医療機関・ケアマネジャーに対し、入退院支援ルールのあり方やコロナ禍における地域包括ケアシステム、医療介護連携、ACPについてアンケートを実施し、その結果を書面にて報告しました。今後は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、必要に応じて開催していきます。

(3)管内各市における在宅医療推進事業への参画および支援(令和3年度)

①協議会等

	名 称	委 員	内 容
大野市	地域医療協議会	副市長、市議員、医師会、歯科医師会、薬剤師会、区長連合会、市消防長、公募委員、HWC医幹	年1回(8月) ・在宅医療、地域医療について等
	地域医療推進連絡会	医師会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、訪問看護師、ケアマネジャー、訪問介護士、訪問リハビリ、在宅介護支援センター、障害者相談支援センター、市消防、HWC担当	年4回(5月・8月・10月・1月) ・在宅医療・介護連携推進事業計画、評価 ・多職種合同交流会企画 ・ACP(人生会議)普及啓発について
勝山市	地域保健医療推進審議会	副市長、医師会、福井勝山総合病院、歯科医師会、区長連合会、商工会議所、社会福祉協議会、校長会、保健推進委員、食生活改善推進員、HWC医幹	年1回(3月) ・健康増進計画、保健事業について等

②多職種研修会・交流会等

	名 称	委 員	内 容
大野市	多職種合同研修会 (地域包括ケアネットワーク勉強会)	医師、歯科医師、薬剤師、看護職、介護職、福祉職、民生委員等	年1回(10月) ・講義 「ACPについて」「生活の中でのACPの実践」

③普及啓発事業

	名 称	委 員	内 容
大野市	在宅医療・介護連携推進市民公開講座	医師、歯科医師、薬剤師、看護職、介護職、福祉職、一般住民	年1回(6月) ・講演 「もしもの時について、人生会議の進め方」

20 奥越地域保健・福祉・環境関係職員研修

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、保健・福祉・環境という住民の生活に密着した身近な課題について、きめ細かく総合的なサービスを提供するために、奥越地域の保健・福祉・環境関係職の品質の向上を図ることを目的とした研修会を実施しています。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全県的に開催していません。

21 健康危機管理への取り組み

健康福祉センター（保健所）が、地域における健康危機管理の拠点として位置づけられ対応すべきものとして、自然災害・食中毒・感染症・精神保健・児童虐待等が挙げられる。健康危機管理発生時に職員が迅速かつ的確に対応できるよう平時から体制整備・研修等を実施しています。

保健所における健康危機への対応の概要

対象分野		
○原因不明健康危機	○感染症 ・感染症発生時の初動対応等、必要措置	○医薬品医療機器等安全 ・副作用被害、毒物劇物被害等
○災害有事・重大健康危機 ・生物テロ、SARS、新型インフルエンザ等 ・地震、台風、津波、火山噴火等	○結核 ・多剤耐性結核菌対応等	○食品安全 ・食中毒、医薬品（未承認薬も含む）成分を含むいわゆる健康食品等
○医療安全 ・医療機関での有害事象の早期察知、判断等	○精神保健医療 ・措置入院に関する対応、心のケア等	○飲料水安全 ・有機ヒ素化合物による汚染等
○介護等安全 ・施設内感染、高齢者虐待等	○児童虐待 ・身体的虐待、精神的虐待、ネグレクト等	○生活環境安全 ・原子力災害（臨界事故）、環境汚染等

○平時対応（日常業務）

- ①情報収集・分析
 - ・感染症発生動向調査
 - ・健康危険情報の収集・整理・分析
 - ・過去の事例の集積
 - ・相談窓口（保健所通報電話の設置）
 - ・公衆衛生上問題のあると考えられる死体の死因調査
- ②非常時に備えた体制整備
 - ・計画・対応マニュアルの整備
 - ・模擬的な訓練の実施
 - ・人材確保及び資質向上・機器等整備
 - ・関係機関とのネットワーク整備
- ③予防教育・指導・監督

○有事対応（緊急時業務）

- ①緊急行政介入の判断
- ②連絡調整
 - ・情報の一元管理・分析・提供
 - ・経過記録
 - ・専門相談窓口
- ③原因究明
 - ・積極的疫学調査
 - ・情報の収集・分析・評価
- ④具体的対策
 - ・被害拡大の防止
 - ・安全の確保
 - ・医療提供体制の確保（心のケアを含む）

○事後対応

- ・事後対応の評価
- ・対応体制の再構築
- ・追跡調査
- ・健康相談窓口
- ・PTSD対策

令和3年度の実施内容

（1）体制整備

「健康福祉センター健康危機対応要領」「健康福祉センター災害時対応要領」他関係機関との連携体制の整備
健康危機管理対応物品の準備、管理

（2）研修の開催・参加

鳥インフルエンザ連絡訓練 1回
 新型インフルエンザ連絡訓練 1回
 所内健康危機管理委員会 2回
 所内健康危機管理研修 3回（所内体制確認、PPE着脱訓練、災害時AC24時間以内の実動訓練）

22 学生実習指導

県内における資質の高い保健・医療・福祉関係従事者の育成および確保を図ることを目的として、医師学生・保健師学生・看護師学生・管理栄養士学生等の受け入れを行っています。

受入れ状況

令和3年度

学校名	対象	受入期間	期間	人数
福井県立大学看護学科	看護師・保健師学生	R3.6.21~7.2 (この期間のうち)	6日	6名
福井大学医学部看護学科	看護師・保健師学生	中止		

III 参 考 资 料

1 奥越地域医療施設

(1) 病 院

令和4年3月31日現在

施設名	所在地	病 床 数				診 療 科 目	電 話
		一 般	療 養 型	精 神	計		
阿部病院	大野市元町8-6	42			42	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、消化器科	66-2230
清翔会尾崎病院	大野市明倫町11-2		44		44	内科、小児科、呼吸器科、循環器科、消化器科、リハビリテーション科	66-3067
広瀬病院	大野市城町10-1	41			3	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、放射線科、小児科	66-3510
医療法人キラキラ会 松田病院	大野市要町1-13		49		49	外科、消化器科、肛門科、皮膚科、整形外科、内科、リハビリテーション科、泌尿器科	66-3238
独立行政法人 地域医療機能推進機構 福井勝山総合病院	勝山市長山町2丁目6-21	199			199	内科、循環器科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、眼科、脳神経外科、皮膚科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、漢方内科、脳神経内科	88-0350
たけとう病院	勝山市野向町聖丸10-21-1			135	135	内科、神経内科、精神科	88-6464

(2) 救急告示医療機関

令和4年3月31日現在

施設名	所在地	病床数	診 療 科 目	電 話
阿部病院	大野市元町8-6	42	内科、神経内科、呼吸器科、循環器科、消化器科	66-2230
広瀬病院	大野市城町10-1	41	内科、呼吸器科消化器科、循環器科放射線科、小児科	66-3510
医療法人キラキラ会 松田病院	大野市要町1-13	49	外科、消化器科、肛門科、内科、皮膚科、整形外科、リハビリテーション科、泌尿器科	66-3238
独立行政法人 地域医療機能推進機構 福井勝山総合病院	勝山市長山町2丁目6-21	199	内科、循環器科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、眼科、脳神経外科、皮膚科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科、漢方内科	88-0350
芳野医院	勝山市長山町1-3-1	19	内科、小児科、外科、消化器科、リハビリテーション科、肛門科、放射線科	88-2005

2 協議会等の委員

(1)協議会

①奥越健康福祉センター運営協議会

地域保健および保健所の運営に関する事項ならびに地域福祉および健康福祉センターの運営に関する事項を審議します。

任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日

区 分	氏 名	役 職	備 考
市 長	石 山 志 保	大野市長	
	水 上 実 喜 夫	勝山市長	
医 療 関 係 団 体	松 田 祐 一	大野市医師会長	
	小 林 達 治	勝山市医師会長	令和4年4月22日～
	村 瀬 真 由 美	県看護協会理事	令和4年6月18日～
学 校	下 口 真 砂 代	県学校保健会大野分会長	令和4年4月14日～
社会福祉関係団体	齊 藤 康 文	大野市社会福祉協議会長	
	西 出 嗣 代	勝山市民生・児童委員協議会理事	
一 般 住 民	齊 藤 博 子	大野市食生活改善推進員連絡協議会会長	令和4年4月1日～
事 業 場	藤 井 百 合 子	奥越保健協会理事	

②奥越地域メディカルコントロール協議会

消防機関と救急医療機関の緊密な連携体制を確保するため関係機関が協議、調整を行い県民の救命率向上を図っています。

令和4年4月1日現在

団 体 名	委 員 名	備 考
大 野 市 医 師 会	松 田 祐 一	
勝 山 市 医 師 会	小 林 達 治	
福井勝山総合病院	田 口 誠 一	会 長
広 瀬 病 院	廣 瀬 龍 吉	
松 田 病 院	松 田 祐 一	
芳 野 医 院	平 泉 泰	
大野市休日急患診療所	松 本 邦 章	
大野市消防本部	松 本 耕 治	副会長
	阪 上 明 宏	
勝山市消防本部	横 山 定 守	
	酒 井 明	
奥越健康福祉センター	高 木 和 貴	

(2)保健・医療・福祉団体

①保健・医療関係

令和4年4月1日現在

名 称	代 表 者	事 務 局 住 所	電 話
大 野 市 医 師 会	松 田 祐 一	大野市天神町1-19(結とびあ内)	0779(66)4671
勝 山 市 医 師 会	小 林 達 治	勝山市郡町1-1-50(すこやか内)	0779(87)2766
奥 越 保 健 協 会	木 下 善 博	大野市天神町1-1	0779(66)2076
奥 越 地 区 家 族 会	森 廣 茂 治	大野市中野56-1-1(紫水の郷内)	0779(66)7000
み ち し ば の 会	土 田 澄 子	代表者自宅	0779(66)4856
大野市食生活改善推進員連絡協議会	齊 藤 博 子	大野市天神町1-19(結とびあ内)	0779(65)7333
勝山市食生活改善推進員連絡協議会	山 春 美	勝山市郡町1-1-50(すこやか内)	0779(87)0888
大野新生断酒会(休会中)	—	—	—

②福祉関係

令和4年4月1日現在

名 称	代 表 者	事 務 局 住 所	電 話
(福)大野市社会福祉協議会	齊 藤 康 文	大野市天神町1-19(結とびあ内)	0779(65)8773
(福)勝山市社会福祉協議会	加 藤 敏 彦	勝山市郡町1-1-50(すこやか内)	0779(88)1177
大野市民生委員児童委員協議会	宮 下 隆	大野市天神町1-19(結とびあ内)	0779(64)5142
勝山市民生委員児童委員協議会	竹 内 芳 昭	勝山市郡町1-1-50(すこやか内)	0779(87)0777

3 人口動態

(1) 主要死因別死亡数

大野市(男)

(単位:人)

死因 年	死亡 総数	悪性 新生物	糖尿病	高血圧 性疾患	心疾患	脳血管 疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の 事故	自殺
30年	233	76	-	1	31	30	13	3	3	8	5	2
R1年	274	86	5	1	29	26	10	4	3	15	10	5
R2年	219	66	3	-	33	24	10	3	4	16	12	1

大野市(女)

(単位:人)

死因 年	死亡 総数	悪性 新生物	糖尿病	高血圧 性疾患	心疾患	脳血管 疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の 事故	自殺
30年	248	40	6	1	39	41	19	-	3	31	-	1
R1年	287	56	1	3	49	31	14	2	4	45	4	-
R2年	238	40	2	1	38	25	7	1	9	30	6	-

勝山市(男)

(単位:人)

死因 年	死亡 総数	悪性 新生物	糖尿病	高血圧 性疾患	心疾患	脳血管 疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の 事故	自殺
30年	177	46	1	-	30	20	8	4	1	10	2	5
R1年	194	46	2	-	26	16	13	1	9	15	7	3
R2年	170	47	1	3	24	18	15	2	3	8	9	5

勝山市(女)

(単位:人)

死因 年	死亡 総数	悪性 新生物	糖尿病	高血圧 性疾患	心疾患	脳血管 疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の 事故	自殺
30年	164	20	4	-	44	23	5	-	1	22	1	3
R1年	175	28	3	5	31	25	10	2	1	22	5	-
R2年	171	30	2	4	33	23	6	2	2	24	-	-

4 児童福祉

(1)児童センター・児童館の設置状況

令和4年3月31日現在

	年度	児童館	認可保育所			認定こども園			認可外保育施設						子育て支援センター
			公立	民間	計	公立	民間	計	ベビーホテル	一般	病院内	事業所内	居宅訪問	計	
福井県	R2年	102	94	56	150	24	109	133	29	11	18	19	11	88	55
	R3年	102	94	56	150	24	109	133	29	11	18	19	11	88	55
奥越計	R2年	14	6	3	9	-	13	13	1	-	1	-	2	4	2
	R3年	14	6	3	9	-	13	13	1	-	1	-	2	4	2
大野市	R2年	5	4	1	5	-	6	6	1	-	-	-	1	2	1
	R3年	5	4	1	5	-	6	6	1	-	-	-	1	2	1
勝山市	R2年	9	2	2	4	-	7	7	-	-	1	-	1	2	1
	R3年	9	2	2	4	-	7	7	-	-	1	-	1	2	1

(2)まちなかキッズルーム

令和4年3月31日現在

	施設名	施設数
大野市	○ショッピングモールVIO ○本願清水イトヨの里 ○クスリのアオキ大野店 ○福井県乳製品加工体験等施設(ミルク工房奥越前) ○松田医院 ○ネットヨタ福井大野店 ○美容室よほた ○平成大野屋平蔵 ○平成大野屋前観光客用公衆トイレ ○学びの里「めいりん」 ○円山公園小動物園 ○奥越ふれあい公園 ○奥越運転者教育センター ○多田記念大野有終会館 ○大野市役所 ○地域子育て支援センター ○大野市文化会館 ○大野市図書館 ○福井県自然保護センター ○福井県奥越健康福祉センター	20
勝山市	○勝山サンプラザ ○福井勝山総合病院 ○クリニック・デ・ふかや ○クスリのアオキ勝山店 ○スキージャム勝山 ○パロー勝山店 ○勝山市福祉健康センターすこやか ○恐竜博物館 ○地域子育て支援センター ○勝山ニューホテル ○勝山市図書館	11

5 民生委員・児童委員

令和3年度 民生委員・児童委員数および活動状況(主任児童委員を含む)

	・ 民生委員 児童委員定数※ (人)	相談・支援件数 (件)	その他の活動件数 (件)							訪問回数 (回)	連絡調整回数 (回)	活動日数 (日)
			調査・実態把握	行事・事業・ 会議への参加協力	地域福祉活動・ 自主活動	民児協運営・研修	証明事務	要保護児童の発見の 通告・仲介	計			
福井県	1,366	29,269	19,638	21,059	55,591	29,848	2,001	358	128,495	134,985	79,214	162,463
奥越計	185	3,455	2,078	3,068	8,377	6,445	367	47	20,382	28,111	20,113	22,177
大野市	100	1,446	852	1,590	4,017	4,017	82	6	10,564	12,095	11,688	10,958
勝山市	85	1,969	1,226	1,478	4,360	2,428	285	41	9,818	16,016	8,425	11,219
奥越地域活動構成比 (%)		11.8	9.9	14.6	15.0	21.6	18.3	13.1				

※ ① 定数については令和元年12月1日現在の改選時の数

② 任期は、令和元年12月1日から令和4年11月30日までの3年間

③ 福井市は中核市のため福井県の数値に含まない

④ 内 訳

	福井県	奥越計	大野市	勝山市
民生委員	1,268	168	91	77
主任児童委員	98	17	9	8
計	1,366	185	100	85

6 障害者福祉

(1) 身体障害者福祉

障害区分別身体障害者数

令和4年3月31日現在

		福井県 (人)	奥越計		大野市 (人)	勝山市 (人)
			人数 (人)	比率 (%)		
視 覚		2,339	218	6.7	123	95
聴覚・平衡	聴 覚	3,150	315	9.7	176	139
	平 衡	26	4	0.1	3	1
	小 計	3,176	319	9.8	179	140
音声・言語・そしゃく		364	37	1.1	22	15
肢体不自由	上 肢	5,725	524	16.1	323	201
	下 肢	10,719	1,062	32.6	652	410
	体 幹	1,926	143	4.4	77	66
	脳原性・上肢	232	11	0.3	3	8
	脳原性・移動	79	6	0.2	5	1
	小 計	18,681	1,746	53.6	1,060	686
内部障害	心 臓	6,517	571	17.5	363	208
	じん臓	2,084	182	5.6	96	86
	呼吸器	713	54	1.7	35	19
	ぼうこう・直腸・ 小腸・免疫	1,642	123	3.8	73	50
	肝 臓	85	6	0.2	2	4
	小 計	11,041	936	28.7	569	367
計		35,601	3,256	100	1,953	1,303

(2) 療育手帳所持者数

令和4年3月31日現在 (単位:人)

	年度	所持者			障害の程度				
		18歳未満	18歳以上	計	A1 (重度)	A2 (重度・合併障害)	B1 (中度)	B2 (軽度)	計
福 井 県	R2年度	1,069	5,869	6,938	2,361	160	2,040	2,377	6,938
	R3年度	1,212	5,862	7,074	2,328	161	2,073	2,512	7,074
奥 越 計	R2年度	55	572	627	216	18	196	197	627
	R3年度	61	564	625	208	17	196	204	625
大 野 市	R2年度	36	349	385	136	11	116	122	385
	R3年度	36	345	381	131	10	117	123	381
勝 山 市	R2年度	19	223	242	80	7	80	75	242
	R3年度	25	219	244	77	7	79	81	244

(3) 精神障害者保健福祉手帳所持者数

令和4年3月31日現在 (単位:人)

	年度	障害の程度			計
		1級	2級	3級	
福 井 県	R2年度	355	5,093	1,839	7,287
	R3年度	343	5,477	1,954	7,774
奥 越 計	R2年度	53	513	168	734
	R3年度	48	526	178	752
大 野 市	R2年度	29	291	101	421
	R3年度	26	297	102	425
勝 山 市	R2年度	24	222	67	313
	R3年度	22	229	76	327

※福井県障がい福祉課資料より

(4)ハートフル専用パーキング利用証制度協力施設一覧

令和4年3月31日現在

所在市	区分	施設名
大野市 (54施設)	ショッピングセンター	ショッピングモール VIO
	スーパーマーケット	バロー こぶし通り店
		ハニー新鮮館 こぶし通り店
		ハニー新鮮館 大野インター店
	ホームセンター	ハニー新鮮館 三番通り
		ホームセンターみつわ 九頭竜店
	商業施設	コメリ大野店
		クスリのアオキ 大野店
		ゲンキー 大野店
		ヤマダ電機テックランド 大野店
		オザキスポーツ 大野店
	自動車販売	100満ボルト大勝店
		ネットヨタ福井 大野店
		福井トヨペット 大野店
	金融機関	トヨタカローラ福井 大野店
		JA福井県 大野東支店
	郵便局	JA福井県 大野南支店
		大野郵便局
	娯楽施設	マルハン大野店
	医療施設	松田病院
	社会福祉施設	福井県済生会 聖和園
		小規模多機能型居宅介護事業所 和が家
		紫水の郷
		大野和光園
		県民せいきょう 大野きらめき
	国機関	いなほこども園
		大野税務署
	県施設	奥越合同庁舎
		自然保護センター
		奥越健康福祉センター
		奥越土木事務所
		奥越ふれあい公園
		奥越高原青少年自然の家
		大野警察署
		奥越運転者教育センター
		大野高等学校
	市施設	大野市役所
		多田記念有終会館
		大野市文化会館
		学びの里 めいりん
		上庄公民館
		乾側公民館
小山公民館		
富田公民館		
大野市エキサイト広場総合体育施設		
本願清水 イトヨの里		
下庄小学校		
大野市職業訓練センター		
あつ宝んど		

所在市	区分	施設名	
	市 施 設	地域交流センター(旧有終西小学校体育館)	
		大野市和泉支所	
道の駅九頭竜ふれあい会館			
大野市和泉公民館			
	行政事務組合	大野・勝山地区広域行政事務組合	
勝山市 (26施設)	スーパーマーケット	バロー 勝山店	
		ハニー新鮮館 かつやま店	
	ホームセンター	コメリ勝山店	
	商業施設	クスリのアオキ 勝山店	
		ゲンキー 勝山店	
	金融機関	JA福井県 勝山南支店	
		JA福井県 勝山北支店	
		北陸銀行 勝山支店	
	郵便局	勝山郵便局	
	医療施設	福井勝山総合病院	
	そ の 他	(財)奥越地域地場産業振興センター	
		恐竜博物館	
		勝山警察署	
		勝山高等学校	
			奥越特別支援学校
	市 施 設		勝山市役所
			勝山市教育会館
			勝山市民会館
			勝山市立図書館
			勝山市福祉健康センター すこやか
			東山いこいの森
			ふるさと森林館
			長尾山総合公園
			勝山温泉センター
			はたや記念館 ゆめおーれ勝山
			村岡公民館

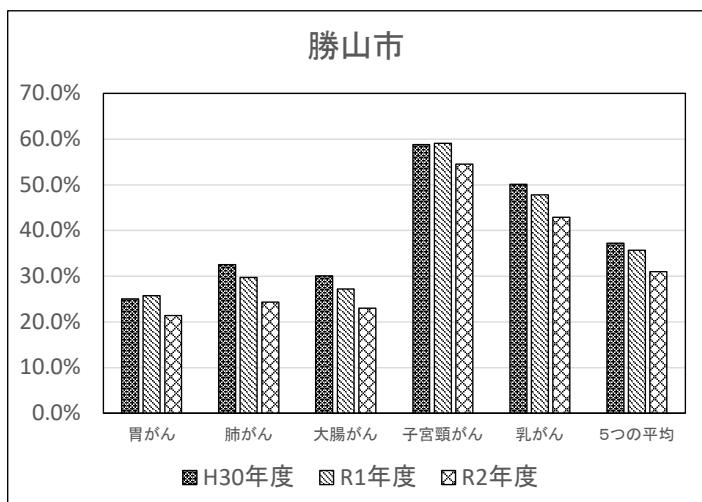
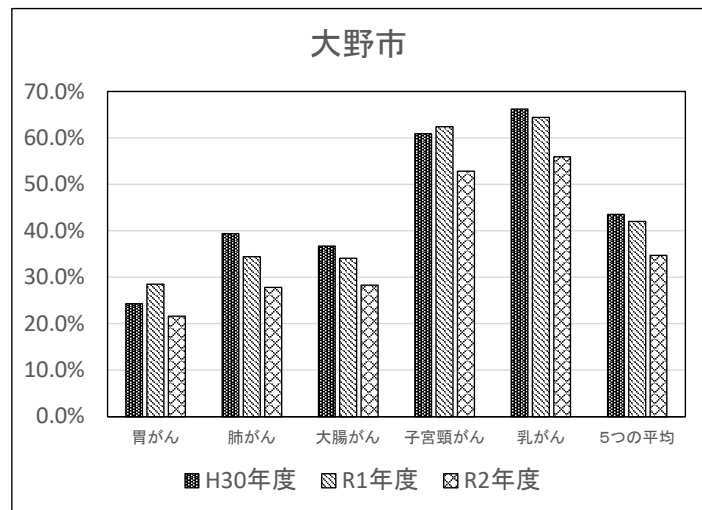
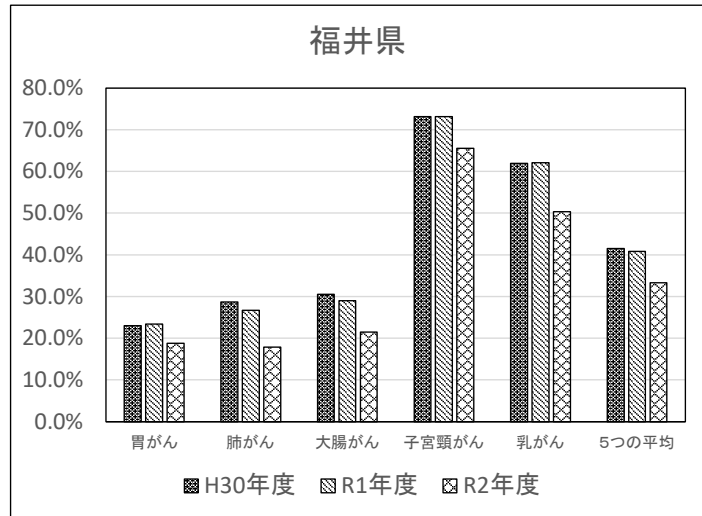
7 がん対策

市町が実施したがん検診受診率の推移

福井県	年度	H30年度	R1年度	R2年度
	胃がん	23.0%	23.4%	18.80%
	肺がん	28.7%	26.7%	17.90%
	大腸がん	30.5%	29.0%	21.50%
	子宮頸がん	73.1%	73.1%	65.50%
	乳がん	61.9%	62.1%	50.30%
	5つの平均	41.5%	40.8%	33.30%

大野市	年度	H30年度	R1年度	R2年度
	胃がん	24.3%	28.5%	21.60%
	肺がん	39.4%	34.4%	27.80%
	大腸がん	36.7%	34.1%	28.30%
	子宮頸がん	60.9%	62.4%	52.80%
	乳がん	66.2%	64.4%	55.90%
	5つの平均	43.5%	42.0%	34.70%

勝山市	年度	H30年度	R1年度	R2年度
	胃がん	25.0%	25.7%	21.40%
	肺がん	32.5%	29.7%	24.30%
	大腸がん	30.1%	27.2%	23.00%
	子宮頸がん	58.8%	59.1%	54.50%
	乳がん	50.1%	47.8%	42.90%
	5つの平均	37.2%	35.7%	31.00%



※福井県保健予防課資料より
 ※70歳未満を対象とした受診率とする

8 精神保健福祉

精神障害者の状況

①入院通院患者数(入院:3月末時点の入院患者数 通院:3月1か月間の実人員) (単位:人)

		入院患者数	人口 1万対	通院患者数	人口 1万対	合 計	人口 1万対
R2年度	福井県	1,816	23.3	33,706	433.1	35,522	456.4
	奥越計	147	26.4	4,866	875.3	5,013	901.7
	大野市	86	26.7	2,133	661.9	2,219	688.6
	勝山市	61	26.1	2,733	1169.4	2,794	1195.5
R3年度	福井県	1,771	22.8	32,901	422.7	34,672	445.5
	奥越計	155	27.9	3,903	702.0	4,058	729.9
	大野市	85	26.4	1,862	577.8	1,947	604.2
	勝山市	70	30.0	2,041	873.3	2,111	903.3

※福井県障がい福祉課資料より

②市町別入院患者数(3月末時点の入院患者数) (単位:人)

		合 計			措 置			医 療 保 護		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
R2年度	福井県	845	971	1,816	3	4	7	484	573	1,057
	奥越計	59	88	147	-	1	1	42	65	107
	大野市	38	48	86	-	1	1	28	34	62
	勝山市	21	40	61	-	-	-	14	31	45
R3年度	福井県	782	989	1,771	2	3	5	461	601	1,062
	奥越計	58	97	155	-	-	-	43	70	113
	大野市	34	51	85	-	-	-	27	39	66
	勝山市	24	46	70	-	-	-	16	31	47

		任 意			そ の 他		
		男	女	計	男	女	計
R2年度	福井県	355	392	747	3	2	5
	奥越計	17	22	39	-	-	-
	大野市	10	13	23	-	-	-
	勝山市	7	9	16	-	-	-
R3年度	福井県	319	384	703	1	-	1
	奥越計	15	27	42	-	-	-
	大野市	7	12	19	-	-	-
	勝山市	8	15	23	-	-	-

※福井県障がい福祉課資料より

③自立支援医療費(精神通院医療)受給者証所持者(単位:人)

年 度	奥 越 計	大 野 市	勝 山 市
R2年度	961	533	428
R3年度	1,231	714	517

※福井県障がい福祉課資料より

9 母子保健

(1) 低出生体重児の状況

区 分	奥 越 計		大 野 市		勝 山 市		
	R1年	R2年	R1年	R2年	R1年	R2年	
出 生 数(人)	274	311	160	190	114	121	
出 生 率	5.16	5.90	5.20	6.20	5.12	5.50	
低出生体重児数(人)	16	26	9	16	7	10	
内 訳	1,000g未満	1	3	-	3	1	-
	1,000g～1,499g	-	2	-	2	-	-
	1,500g～1,999g	1	4	1	2	-	2
	2,000g～2,499g	14	17	8	9	6	8
低出生体重児出生割合(%)	5.84	8.36	5.63	8.42	6.14	8.26	

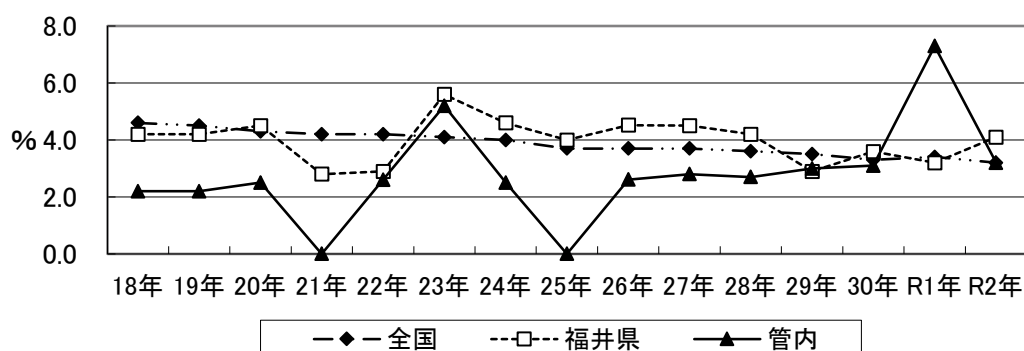
※出生率は、その年の人口*1,000人当たりの出生数を表す。

※低出生体重児出生割合は、出生数における低出生体重児の出生割合を表す。

*人口は福井県の推計人口各年10月1日現在の人口を使用。

(2) 周産期死亡

周産期死亡率(出産千対)



(3) 妊娠中絶届出状況

年 代 別	奥 越 地 域	
	R1年度	R2年度
20歳未満	—	—
20歳～24歳	—	—
25歳～29歳	—	—
30歳～34歳	—	4
35歳～39歳	—	—
40歳以上	—	—
計	0	4

事業概要

令和 4 年 9 月 発行

発行者 所長 高橋 久美子

発行所 福井県奥越健康福祉センター

〒912-0084

福井県大野市天神町 1 - 1

TEL 0779-66-2076

FAX 0779-65-8410

E-mail o-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

印刷所 朝日印刷株式会社
